

4. 個人の研究業績

凡 例

氏 名

- (1 公刊図書等)
- (2 報告書)
- (3 論文)
- (4 解説、翻訳等)
- (5 学会発表)
- (6 講演会、研究会発表)
- (7 所属学会、委員等)
- (8 教育等)

相澤正彦 AIZAWA Masahiko (客員研究員)

(7 所属学会) 美術史学会

(8 教育) 成城大学教授

秋枝ユミイザベル AKIEDA Yumi Isabelle (特別研究員)

(2 報告書) (共編著) 2010年度文化庁受託 インドネシア西スマトラ州パダンにおける歴史的地区文化遺産復興支援(専門家交流)事業報告書『西スマトラ州パダンにおける歴史的建造物および町並み復興支援』(秋枝ユミイザベル、岡村知明、竹内泰、亀井伸雄、脇田祥尚、田代亜紀子) 東京文化財研究所 11.3

(2 報告書) (共編) アジア文化遺産国際会議報告書『東アジア地域の文化遺産—文化遺産保護国際協力活動を通じて我々は何を発見し共有しうるか—』 東京文化財研究所 11.3

(2 報告書) (共編著) 拠点交流事業モンゴル 平成22年度活動報告『モンゴル国アマルバヤスガラン寺院の保存修復に関するワークショップおよび研修—保存管理計画ワークショップおよび建造物保存修復調査研修— NRICPT - Mongolia Exchange Project 2010 - Workshops for Conservation Management Planning and Architectural Conservation and Restoration Survey Training, Amarbayasgalant Monastery, Mongolia』 東京文化財研究所 11.3

(2 報告書) 岡田健責任編集、有村誠、秋枝ユミイザベル、安倍雅史編集『アジア文化遺産会議：西アジアの文化遺産—その保護の現状と課題—』 東京文化財研究所文化遺産国際協力センター 11.3

(3 論文) 善光寺と門前町—世界に発信する Statement of OUV 『ニューズレター』9 善光寺の世界遺産登録をすすめる会 10.5

(3 論文) Damage Assessment and Reconstruction Guidelines for Padang's Built Heritage (Yumi Isabelle Akieda, Shin'ichi Shimizu, Masakazu Takeuchi, Shuji Funo, Yasushi Takeuchi, Akiko Tashiro), Academic Session Paper: Conservation and Revitalization of Historical Resources, 8th ISAIA "Asian View: Order and Wisdom for the Future" 第8回アジアの建築交流国際シンポジウム 北九州国際会議場 10.11.9-12

(4 学会発表) Padang's Built Heritage between Reconstruction Guidelines and Restoration (Yumi Isabelle Akieda, Shin'ichi Shimizu, Masakazu Takeuchi, Shuji Funo, Yasushi Takeuchi, Akiko Tashiro), Proposal Session Poster, 8th ISAIA "Asian View: Order and Wisdom for the Future" 第8回アジアの建築交流国際シンポジウム ポスター発表 北九州国際会議場 10.11.9-12

(5 報告) 文化的景観とcultural landscape—世界遺産の取り組みから 土本俊和監修・信州大学山岳

科学総合研究所編『山と建築 vol.2 里山の再生とその未来—里山シンポジウム 2009 柄山より—』
pp.32-40 オフィスエム 10.6

(5 学会発表) Case study from Indonesia - Damage Assessment for the Reconstruction of Padang's
Urban Built Heritage -, ICOMOS-ICORP (防災学術委員会) Scientific Meeting 10.9.25

(5 学会発表) Damage Assessment and Reconstruction Guidelines for Padang's Built Heritage
(Yumi Isabelle Akieda, Shin'ichi Shimizu, Masakazu Takeuchi, Shuji Funo, Yasushi Takeuchi,
Akiko Tashiro), Academic Session: Conservation and Revitalization of Historical Resources, 8th
ISAIA "Asian View: Order and Wisdom for the Future" 第8回アジアの建築交流国際シンポジウ
ム 北九州 10.11.11

(5 学会発表) Padang's Built Heritage between Reconstruction Guidelines and Restoration, (Yumi
Isabelle Akieda, Yasushi Takeuchi, Shin'ichi Shimizu, Masakazu Takeuchi, Shuji Funo, Akiko
Tashiro), Proposal Session, 8th ISAIA "Asian View: Order and Wisdom for the Future" 第8回
アジアの建築交流国際シンポジウム ポスター発表 北九州 10.11.11

(5 報告) 文化庁委託文化遺産国際協力拠点交流事業 モンゴル国アマルバヤスガラント寺院の建造物の
保存修復に関するワークショップと研修 文化遺産国際協力コンソーシアム東アジア分科会 10.11.16

(6 講演会) 善光寺と門前町—世界に発信するStatement of OUV 善光寺の世界遺産登録をすすめる
会主催「善光寺の世界遺産登録をすすめる会世界遺産セミナー」基調講演 善光寺 10.5.25

(6 発表) Management Plans in the World Heritage Context – case studies – アマルバヤスガラ
ント寺院保存管理計画ワークショップ モンゴル国セレンゲ県 10.6.30

(6 ワークショップ講師) 立命館大学歴史都市防災研究センター ユネスコ・チェア「文化遺産と危機管
理」国際研修講師 10.9.18-26

(6 国際会議発表) Conservation Management as a Tool for Disaster Prevention in Historic Cities,
Workshop 2 The 12th World Conference of Historical Cities, Nara, Japan (主催:世界歴史都市
連盟) 10.10.14

(6 講演等) 基調講演「善光寺と門前町—世界から見た善光寺と門前町—」長野郷土史研究会主催長野
郷土史研究会総会公開行事「新しい視点から見た善光寺と門前町」長野市生涯学習センター 11.1.16

(6 ワークショップ発表) Rapid Assessment of Damage to Cultural Heritage in earthquake-
affected Padang—objectives, surveys and outcomes—, (Yumi Isabelle Akieda, Shin'ichi
Shimizu), Jadwal Seminar Pendukung Rehabilitasi dan Rekonstruksi Bangunan Cagar
Budaya Pasca Gempa di Sumatera Barat, Padang, 10.12.13

(6 ワークショップ発表) The historic buildings of Padang and the process of their reconstruction
—outcome of the surveys of 2009 and 2010 (Yumi Isabelle Akieda, Shin'ichi Shimizu), Japan
—Indonesia Cooperation Program "Workshop on the Rehabilitation of Earthquake-affected
Cultural Heritage" Workshop for Historic Buildings and Urban Landscape, Padang, 11.1.7

(7 所属学会) 日本建築学会、建築史学会、ICOMOS、ICOMOS-ISC Theory and Philosophy of
Conservation and Restoration、ICOM、善光寺の世界遺産登録をすすめる会専門委員

(8 教育等) 東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻(非常勤講師)

安倍雅史 ABE Masashi (特別研究員)

(2 報告書) 山内和也編集・山藤正敏編集補佐『バーミヤーン遺跡保存事業概報—2009・2010年度(第9・
10次ミッション)—』(山内和也、前田耕作、有村誠、安倍雅史、森本晋、谷口陽子、ファビオ・コロombo、
アフマドシャー・ナーデリー、ナジーブツラー・アサディー、グラームハイダル・クシュカキー、ハイ
ルムハンマド・ハイルザーダ、アブドゥッラー・ハキームザーダ、イスラームッディーン・ガッファ
リー、サフィーウッラー・シールザーダ、アッバース・カファリ執筆) アフガニスタン・イスラーム

共和国情報文化省、東京文化財研究所、奈良文化財研究所 11.3

(2 報告書) 岡田健責任編集・有村誠、秋枝ユミイザベル、安倍雅史編集『アジア文化遺産国際会議：西アジアの文化遺産—その保護の現状と課題—』東京文化財研究所文化遺産国際協力センター 11.3

(3 論文) Archaeological Survey around Tell Ghanem al-Ali (2) (Yoshihiro Nishiaki, Masashi Abe, Seiji Kadowaki, Shogo Kume and Hiroshi Nakata), al-Rafidan, 31, pp.115-118, 10.3 (前年度業績)

(3 論文) Archaeological Survey around Tell Ghanem al-Ali (3) (Yoshihiro Nishiaki and Masashi Abe), al-Rafidan, 31, pp.125-128, 10.3 (前年度業績)

(3 論文) 初期完新世湿潤期とマラリア：先土器新石器時代に起きたヨルダン渓谷からヨルダン高地への集落シフトに関する一仮説 『日本西アジア考古学会第15回総会・大会要旨集』 pp.35-42 日本西アジア考古学会 10.6

(5 学会発表) 初期完新世湿潤期とマラリア：先土器新石器時代に起きたヨルダン渓谷からヨルダン高地への集落シフトに関する一仮説 日本西アジア考古学会第15回(2010年度)総会・大会 国士舘大学 10.6.26

(7 所属学会) 日本西アジア考古学会、日本オリエント学会

有村誠 ARIMURA Makoto (特別研究員)

(2 報告書) 『アジナ・テパ仏教寺院考古学調査報告(2006~2008年)』(サイドムロド・ボボムロエフ、山内和也、岩井俊平、西山伸一、津村宏臣、有村誠、亀井翼) タジキスタン共和国科学アカデミー歴史・考古・民族研究所、東京文化財研究所文化遺産国際協力センター 11.1

(2 報告書) 岡田健責任編集・有村誠、秋枝ユミイザベル、安倍雅史編集『アジア文化遺産会議：西アジアの文化遺産—その保護の現状と課題—』東京文化財研究所文化遺産国際協力センター 11.3

(2 報告書) 山内和也編集・山藤正敏編集補佐『バーミヤーン遺跡保存事業概報—2009・2010年度(第9・10次ミッション)—』(山内和也、前田耕作、有村誠、安倍雅史、森本晋、谷口陽子、ファビオ・コロポ、アフマドシャー・ナーデリー、ナジーブッラー・アサディー、グラームハイダル・クシュカキー、ハイルムハンマド・ハイルザーダ、アブドゥッラー・ハキームザーデ、イスラームッディーン・ガッファリー、サフィーウッラー・シールザーダ、アッパース・カファリ) アフガニスタン・イスラーム共和国情報文化省、東京文化財研究所、奈良文化財研究所 11.3

(3 論文) 西アジア先史時代のムギ農耕と道具 『麦の自然史』 pp.87-105 北海道大学出版会 10.5

(3 論文) 西アジアにおける農耕牧畜のはじまり 『在来家畜研究会報告』25 pp.35-41 10.5

(3 論文) Current Neolithic Research in Armenia (M. Arimura, R. Badalyan, B. Gasparian and C. Chataigner), Neo-Lithics, 1/10 pp.77-85 10.12

(4 翻訳) ピエール・カンボン アフガニスタンにおける仏教遺跡の初期発掘(1924-1925)—パイタヴァとカラチャー 『佛教藝術』314 pp.63-95 11.2

(5 学会発表) Prehistoric Sites in Northwestern Armenia, 7th International Congress on the Archaeology of the Ancient Near East, University College London, 10.4.14

(6 研究会発表) EPPNB in Syria 先土器新石器時代の西アジア—ギョベクリ・テペとその周辺— 筑波大学プレ戦略イニシアティブ「西アジア文明研究センターの構築」国際シンポジウム 筑波大学 10.12.16

(所属学会) 西アジア考古学会

飯島満 IJIMA Mitsuru (無形文化遺産部)

(1 著書) 『義太夫節浄瑠璃末翻刻作品集14 記録曾我玉斧鬚』玉川大学出版部 11.2

(3 論文) フィルモン音帯に関する調査報告(飯島満、永井美和子、中山俊介) 『無形文化遺産研究報告』

5 pp.53-76 東京文化財研究所 11.3

(6 資料紹介) 二代目鶴沢清八『義太夫節の種類と解説』『無形文化遺産部プロジェクト報告書 無形文化財の伝承に関する資料集』 pp.33-59 東京文化財研究所 11.3

(7 所属学会) 楽劇学会、歌舞伎学会、日本演劇学会、日本近世文学会、情報処理学会

(8 教育) 早稲田大学演劇博物館客員講師

石崎武志 ISHIZAKI Takeshi (保存修復科学センター)

(2 報告) 亜寒帯湿潤大陸性気候における資料保存環境調査—付着菌・空中浮遊菌のサンプリングを中心として—(吉川也志保、佐野千絵、石崎武志)『保存科学』50 pp.101-110 11.3

(2 報告) 栃木県日光山内・中宮祠・中禅寺の歴史的建造物を対象とした捕虫テープによる広域虫害調査について(原田正彦、野村牧人、木川りか、小峰幸夫、林美木子、川野邊渉、石崎武志)『保存科学』50 pp.111-121 11.3

(2 報告) 日光の歴史的建造物において捕虫テープ(ハエ取り紙)に捕獲された甲虫の集計方法と調査結果(林美木子、小峰幸夫、木川りか、原田正彦、川野邊渉、石崎武志)『保存科学』50 pp.123-132 11.3

(2 報告) 日光の歴史的建造物で確認されたシバンムシ類の種類と生態について(小峰幸夫、林美木子、木川りか、原田正彦、三浦定俊、川野邊渉、石崎武志)『保存科学』50 pp.133-140 11.3

(2 報告) 日光の歴史的建造物を加害するシバンムシ類の殺虫処理方法の検討(木川りか、小峰幸夫、鳥越俊行、原田正彦、今津節生、本田光子、三浦定俊、川野邊渉、石崎武志)『保存科学』50 pp.141-155 11.3

(2 報告) 展示公開施設の館内環境調査報告—平成21年度—(吉田直人、佐野千絵、石崎武志)『保存科学』50 pp.239-244 11.3

(3 論文) Determination of moisture profiles of building materials by Microfocus X-ray projection (Khalil, M., R. Plagge, T. Ishizaki and J. Grunewald), in Proceedings of the First European Conference on Moisture Measurement, Aquametry 2010, pp.481-490, 10.10

(3 論文) Simulation Analysis on the Drying Process of Tuff Breccia Stone Composing the Stone Chamber of Takamatsuzuka Tumulus (Rudolf PLAGGE, Takeshi ISHIZAKI and Masahide INUZUKA)『保存科学』50 pp.35-40 11.3

(3 論文) 動的解析による高松塚古墳の損傷要因の検討(三村衛、長屋淳一、石崎武志)『保存科学』50 pp.13-22 11.3

(4 解説) 高松塚古墳の保存対策—第3章 高松塚古墳と石室の温湿度環境—(小椋大輔、銚井修一、李永輝、石崎武志、三浦定俊)『地盤工学会誌』58-4 pp.41-48 10.4

(4 解説) 高松塚古墳の保存対策—第4章 高松塚古墳壁画の生物被害と保存対策—(木川りか、杉山純多、高鳥浩介、佐野千絵、石崎武志、三浦定俊)『地盤工学会誌』58-6 pp.48-55 10.6

(4 解説) 高松塚古墳の保存対策—第5章 高松塚古墳墳丘部の冷却—(石崎武志、犬塚将英、吉田聡志、伊豆田久雄)『地盤工学会誌』58-7 pp.46-53 10.7

(5 学会発表) 凝灰角礫岩の乾燥過程のシミュレーション解析(石崎武志、犬塚将英、ルドルフ・ブラーゲ)文化財保存修復学会第32回大会 長良川国際会議場 10.6.12-13

(5 学会発表) 保存施設稼働時の高松塚古墳石室内の温湿度変動の解析～吸放熱パネルへの送水温度および入室が石室内温湿度変動に与える影響～(小椋大輔、銚井修一、李永輝、赤坂瞳、石崎武志)文化財保存修復学会第32回大会 長良川国際会議場 10.6.12-13

(5 学会発表) 発掘直後の高松塚古墳石室内の温湿度変動の解析～墳丘部表面の植生等の変化が石室内温湿度変動に与える影響～(李永輝、小椋大輔、銚井修一、石崎武志)文化財保存修復学会第32回大会 長良川国際会議場 10.6.12-13

- (5 学会発表) 動的解析による高松塚古墳の損傷要因の検討 (三村衛、長屋淳一、石崎武志) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26-27
- (5 学会発表) 積雪寒冷地における歴史的建造物の壁面劣化調査 (高見雅三、石崎武志) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26-27
- (5 学会発表) 発掘直後の古墳壁画保存のための石室保護材料の設置方法の検討 (李永輝、小椋大輔、鉾井修一、石崎武志) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26-27
- (5 学会発表) 漆喰試料の水分特性の比較研究 (林美木子、佐野千絵、石崎武志) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26-27
- (5 学会発表) 高松塚古墳壁画の生物劣化原因調査結果概要について (木川りか、佐野千絵、杉山純多、高鳥浩介、石崎武志) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26-27
- (5 学会発表) キトラ古墳の新たな微生物対策：紫外線照射について (木川りか、佐野千絵、高鳥浩介、久米田裕子、杉山純多、森井順之、早川典子、川野邊渉、石崎武志) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26-27
- (5 学会発表) 古墳壁画の保存環境に関する研究 (その3) 吸放熱パネルへの送水温度および入室が石室内温湿度変動に与える影響 (小椋大輔、鉾井修一、石崎武志、李永輝、赤坂瞳) 日本建築学会大会 富山大学 10.9.9-11
- (5 学会発表) 古墳壁画の保存環境に関する研究 (その4) 発掘直後の石室の保護材料の設置方法の検討 (李永輝、小椋大輔、鉾井修一、石崎武志) 日本建築学会大会 富山大学 10.9.9-11
- (5 学会発表) 浸透性吸水防止剤による石材の長期保存性向上のための基礎的研究 (山本哲也、松尾隆士、石崎武志、田中享二) 日本建築学会大会 富山大学 10.9.9-11
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、日本文化財探査学会、日本雪氷学会、地盤工学会、日本建築学会、IIC、IIC-Japan、ICOMOS
- (7 委員会) 日本学術会議連携委員、文化財保存修復学会理事、文化財科学会運営委員、財団法人文化財虫害研究所評議員、総合調整委員、長浜曳山祭行事、曳山保存専門委員会委員、史跡造山古墳 (第5古墳) 保存整備委員、史跡造山古墳第5古墳石室・石障措置検討委員
- (8 教育) 東京藝術大学大学院文化財保存学専攻システム保存学保存環境学講座教授 (連携併任)

犬塚将英 INUZUKA Masahide (保存修復科学センター)

- (3 論文) 高松塚古墳墳丘部の冷却 (石崎武志、犬塚将英、吉田聡志、伊豆田久雄) 『地盤工学会誌』 58 pp.46-53 10.7
- (3 論文) 収蔵庫内の温湿度環境とスチール棚の表面温度 (犬塚将英、多比羅菜美子、佐野千絵) 『保存科学』 50 pp.3-12 11.3
- (3 論文) Simulation Analysis on the Drying Process of Tuff Breccia Stone (Rudolf Plagge, Takeshi Ishizaki, Masahide Inuzuka) 『保存科学』 50 pp.35-42 11.3
- (5 学会発表) 収蔵庫内の温湿度環境とスチール棚の表面温度との関係の実測例 (犬塚将英、佐野千絵、多比羅菜美子) 文化財保存修復学会第32回記念大会 長良川国際会議場 10.6.12-13
- (5 学会発表) 角礫凝灰岩の乾燥過程のシミュレーション解析 (石崎武志、犬塚将英、ルドルフ・ブラーゲ) 文化財保存修復学会第32回記念大会 長良川国際会議場 10.6.12-13
- (5 学会発表) 超高感度・大面積ガンマ線イメージセンサーの開発と移動が困難な文化財の調査 (犬塚将英、房安貴弘、越牟田聡、田中義人、浜垣秀樹) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26-27
- (5 学会発表) GEMによる超高感度・大面積ガンマ線イメージセンサーの開発と移動が困難な文化財の調査 (房安貴弘、越牟田聡、浜垣秀樹、田中義人、犬塚将英) 日本物理学会第66回年次大会 新潟大学 11.3.25-28

- (6 講義) 文化財梱包の科学 第7回指定文化財(美術工芸品)企画展示セミナー 東京国立博物館 10.6.28
- (6 講義) X線透過撮影 2010(平成22)年度「ユネスコ/日本信託基金バグダードにあるイラク博物館の保存修復室の復興プロジェクト」イラク人保存修復家研修 東京文化財研究所 10.9.28
- (6 発表) 文化財の展示・収蔵・輸送における温湿度管理(犬塚将英、石崎武志) 第40回熱シンポジウム 常翔学園(大阪工業大学)大阪センター 10.10.22-23
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、The International Institute for Conservation of Historic & Artistic Works (IIC)、日本物理学会
- (7 委員会) 文化財保存修復学会誌編集委員、ひたちなか市史跡保存対策委員、国立民族学博物館共同研究員、文化財保存修復学会選挙管理委員

井上さやか INOUE Sayaka (特別研究員)

- (4 共同編集・解説) 『東京文化財研究所蔵書目録8 漢籍編』 東京文化財研究所 11.3
- (7 所属学会等) 日本図書館協会、アート・ドキュメンテーション学会

今井健一郎 IMAI Ken'ichiro (客員研究員)

- (3 論文) (共著) 諸外国における文化財の把握と輸出規制の概要 『保存科学』50 pp.59-71 11.3
- (4 翻訳) 各国の文化財保護法令シリーズ [9-a2] 『フランス【フランス共和国文化遺産法典(第4巻〜第7巻)】』 東京文化財研究所文化遺産国際協力センター 11.3
- (4 翻訳) 各国の文化財保護法令シリーズ [10] 『タジキスタン【歴史文化遺産物件の保護と活用に関するタジキスタン共和国法】』 東京文化財研究所文化遺産国際協力センター 11.3
- (4 翻訳) 各国の文化財保護法令シリーズ [11] 『ブータン【ブータンの可動文化財に関する2005年法律、ブータンの宗教組織に関する法律】』 東京文化財研究所文化遺産国際協力センター 11.3
- (7 所属学会) 国際法学会

江村知子 EMURA Tomoko (企画情報部)

- (3 論文) 村越其栄・向栄の画風について 『千住の琳派』展図録 足立区郷土博物館 pp.64-71 11.3
- (4 解説) 等身大で見る本多平八郎姿絵屏風・有象無象のひとつと一歌舞伎図巻の世界 パネル展示解説 徳川美術館 10.9.28-11.7
- (4 解説) 作品解説 『千住の琳派』展図録 足立区郷土博物館 pp.82-85 11.3
- (4 解説) 作品解説 「歌舞放下芸観覧図屏風」(アシュモリアン美術館蔵) 『在外日本古美術品保存修復協力事業修理報告書』 pp.47-48 東京文化財研究所 11.3
- (6 発表) 鈴木其一の草花図について—ポートランド美術館所蔵・鈴木其一笔四季草花図小襖を中心に 企画情報部研究会 東京文化財研究所 10.7.28
- (6 報告) 歌舞伎図巻の描写について 〈徳川美術館・東京文化財研究所〉近世風俗画 共同研究調査報告会—「歌舞伎図巻」・「本多平八郎姿絵屏風」を中心に— 東京文化財研究所 11.1.29
- (6 発表) 江戸時代初期風俗画の表現世界 『美術研究』400号・『美術史論壇』30号記念 日韓共同シンポジウム「人とモノの力学—美術史における『評価』」 東京文化財研究所 11.2.27
- (6 発表) 江戸時代初期風俗画の表現世界 『美術史論壇』30号・『美術研究』400号記念 韓日共同シンポジウム「視線の『力学』—美術史における『評価』」 梨花女子大学校博物館視聴覚室 11.3.12
- (7 所属学会) 美術史学会

岡田健 OKADA Ken (文化遺産国際協力センター)

- (2 報告書) 未来へ残す貴重な文化財を守るための人材育成とは 公益財団法人文化財保護芸術研究助

成財団編『シルクロードよ永遠なれ』 pp.46-53 10.11

(2 報告書) 日中韓共同シルクロード沿線文化財保護人材育成プログラム—その目的と経緯、及び五年間の成果— 公益財団法人文化財保護芸術研究助成財団編『シルクロードよ永遠なれ』 pp.54-60 10.11

(2 報告書) 文化遺産保護—これからの課題 公益財団法人文化財保護芸術研究助成財団編『シルクロードよ永遠なれ』 pp.108-112 10.11

(2 報告書) 詹長法・岡田健主編『古建築保護論文集』 中国・文物出版社 10.12

(2 報告書) 詹長法・岡田健主編『土遺跡保護研修報告』 中国・文物出版社 10.12

(2 報告書) 詹長法・岡田健主編『博物館技術論文集』 中国・文物出版社 10.12

(5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟南壁に描かれた龕楣の図案と彩色表現 (高林弘実、于宗仁、崔強、張文元、岡田健) 文化財保存修復学会32回大会 長良川国際会議場 10.6.13

(5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟北壁に描かれた如来および菩薩に用いられた彩色材料と技法—衣と頭光の表現— (佐藤香子、高林弘実、于宗仁、崔強、張文元、岡田健) 文化財保存修復学会32回大会 長良川国際会議場 10.6.13

(5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟に関する3D-GIS技術を基準としたデータベース構築 (津村宏臣、岡田健、高林弘実、青池暁子、鎌倉快之、蘇伯民、王小偉) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26

(5 学会発表) 敦煌莫高窟内の壁画の劣化に及ぼす塩の影響 (長谷隆秀、鉾井修一、岡田健、小椋大輔、宇野朋子) 日本建築学会2010北陸大会 富山大学 10.9.9

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、美術史学会、日本建築学会

岡村知明 OKAMURA Tomoaki (客員研究員)

(2 報告) カッチ地方の港市のサヴカーストとその住まい方について—マンドヴィの街区形成と住み分けの構造— 『第17回ヘレニズム～イスラーム考古学研究』 pp.117-130 10.12

(2 報告) 2010年度文化庁委託インドネシア西スマトラ州パダンにおける歴史的地区文化遺産復興支援 (専門家交流) 事業報告書『西スマトラ州パダンにおける歴史的建造物および町並み復興支援』 (秋枝ユミイザベル、岡村知明、竹内泰、亀井伸雄、脇田祥尚、田代亜紀子) 東京文化財研究所文化遺産国際協力センター 11.3

(5 学会発表) Spatial Formation of the Port Cities of Kutch Region, India (Tomoaki Okamura, Shu Yamane, Naoko Fukami), The 8th International Symposium on Architectural Interchanges in Asia, Kitakyushu International Conference Center, 10.11.11

(6 講演) インド・グジャラートの歴史的港町における都市空間構造とコミュニティ構成: カッチ地方にみるカーストの住み分けとその変容を中心に 第7回全球都市全史研究講演会: コミュニティと都市、総合地球環境学研究所・メガ都市プロジェクト 東京大学生産技術研究所 11.3.29

(7 所属学会) 日本建築学会、日本オリエント学会

小椋大輔 OGURA Daisuke (客員研究員)

(3 論文) 高松塚古墳の発掘前後の石室内温湿度環境変化と応急保存対策の効果の解析 (李永輝、小椋大輔、鉾井修一、石崎武志) 『日本建築学会環境系論文集』 658 pp.1041-1050 10.12

(5 学会発表) 保存施設稼働時の高松塚古墳石室内の温湿度変動の解析～吸放熱パネルへの送水温度および入室が石室内温湿度変動に与える影響～ (小椋大輔、李永輝、鉾井修一、石崎武志) 日本文化財保存修復学会第32回大会 長良川国際会議場 10.6.12-13

(5 学会発表) 保存施設稼働時の高松塚古墳石室内の温湿度変動の解析～墳丘部表面の植生等の変化が石室内温度変動に与える影響 (小椋大輔、李永輝、鉾井修一、石崎武志) 日本文化財保存修復学会第

32回大会 長良川国際会議場 10.6.12-13

(5 学会発表) 発掘直後の石室壁画保存のための石室保護材料の設置方法の検討 (小椋大輔、李永輝、銚井修一、石崎武志) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26-27

(5 学会発表) 鬮鷄山古墳の石槨内部発掘調査に伴う石槨周辺の温湿度制御方法の検討 (木村奈津子、小椋大輔、銚井修一、高橋公一) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26-27

(5 学会発表) 古墳壁画の保存環境に関する研究 その3 吸放熱パネルへの送水温度および入室が石室内温湿度変動に与える影響 (李永輝、小椋大輔、銚井修一、石崎武志) 日本建築学会大会学術講演会 富山大学 10.9.9-11

(5 学会発表) 古墳壁画の保存環境に関する研究 その4 発掘直後の石室の保護材料の設置方法の検討 (小椋大輔、銚井修一、石崎武志、李永輝、赤坂瞳) 日本建築学会大会学術講演会 富山大学 10.9.9-11

(5 学会発表) レンガ造大仏における水分移動 (吉田有里、銚井修一、小椋大輔) 日本建築学会大会学術講演会 富山大学 10.9.9-11

(5 学会発表) 敦煌莫高窟内の壁画の劣化に及ぼす塩の影響 (長谷隆秀、銚井修一、岡田健、小椋大輔、宇野朋子) 日本建築学会大会学術講演会 富山大学 10.9.9-11

(6 所属学会) 日本建築学会、空気調和・衛生工学会、日本熱物性学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会

(7 委員会) 日本建築学会環境工学委員会熱環境運営委員会湿気小委員会、同小委員会吸放湿材の評価と利用ワーキンググループ、空気調和・衛生工学会省エネルギー委員会、同住宅省エネルギー小委員会

(8 教育) 京都大学大学院工学研究科建築学専攻准教授

影山悦子 KAGEYAMA Etsuko (特別研究員)

(2 報告書) 山内和也編集 (日本タジキスタン文化遺産共同調査第3巻) 『タジキスタン国立古代博物館所蔵壁画断片の保存修復 2009年度(第5次～第7次ミッション)』(島津美子、影山悦子、邊牟木尚美、松岡秋子、宇野朋子、増田久美、エミリー・シェクルン、ステファニー・ボガン) 東京文化財研究所、タジキスタン共和国科学アカデミー歴史・考古・民族研究所 10.9

(4 解説) ソグド人の壁画 曾布川寛、吉田豊編『ソグド人の美術と言語』 pp.119-143 臨川書店 11.2

(5 学会発表) ウスルシャナの都城址カライ・カフカハ遺跡から出土した壁画について 日本オリエント学会第52回大会 国士舘大学 10.11.7

(7 所属学会) 日本オリエント学会、西南アジア研究会

柏谷博之 KASHIWADANI Hiroyuki (客員研究員)

(2 報告) 地衣類サンプル分析 『アジア諸国における文化遺産を形作る素材の劣化と保存に関する調査研究』 pp.53-70 東京文化財研究所 11.3

(3 論文) Nine Species of Graphidaceae (Ostropales, Ascomycota) Collected in Siem Reap, Cambodia (Minoru Nakanishi, Hiroyuki Kashiwadani, Yoko Futagami and Kwang Hee Moon) 『植物研究雑誌』 85 pp.313-321 10.10

勝木言一郎 KATSUKI Gen'ichiro (企画情報部)

(4 その他) 携帯サイトの新設 『TOBUNKEN NEWS』 41 p.14 10.5

(4 その他) 「想—IMAGINE」東文研版の起ち上げに向けて 『TOBUNKEN NEWS』 42 p.12 10.8

(4 その他) 文化財デジタルイメージギャラリーの新設 『TOBUNKEN NEWS』 42 p.13 10.8

(4 その他) 東京都台東区立上野中学校学校芸発表会における研究所のパネル展示 『TOBUNKEN

NEWS』44 p.14 11.3

(4 その他) Digital Image Gallery of Cultural Properties Established 『TOBUNKEN NEWS DIGEST』8 p.13 10

加藤雅人 KATO Masato (保存修復科学センター)

(2 報告書) 平成20年度～22年度科学研究費補助金基盤研究(C) 成果報告書『古文書および古典籍の修復と装幀形態に関する用語の研究』 p.59 11.3

(2 報告書) 保存修復科学センター編(加藤雅人、山口加奈子主担)『第33回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会 日本絵画の修復—先端と伝統—/33rd International Symposium on the Conservation and Restoration of Cultural Property, Restoration of Japanese Paintings—Advanced Technology and Traditional Techniques—』(第33回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会報告書) p.460 11.3

(2 報告) 表装裂資料データのデジタル化(加藤雅人、浅田真帆、野尻久美子、菊池理予)『伝統的修復材料及び合成樹脂に関する調査研究報告書2010年度』 pp.27-28、pp.105-127 東京文化財研究所 11.3

(2 報告) 補紙・補絹の動向『第33回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会 日本絵画の修復—先端と伝統—』 pp.J-133-J-144 11.3

(2 報告) Trends in infilling paper and infilling silk, “33rd International Symposium on the Conservation and Restoration of Cultural Property, Restoration of Japanese Paintings—Advanced Technology and Traditional Techniques”, pp.E-119-E-129 11.3

(2 報告) 科学研究と伝統技術『アジア文化遺産国際会議報告書 東アジア地域の文化遺産—文化遺産保護国際協力活動を通じて我々は何を発見し共有しうるか—』 pp.153-156 11.3

(3 論文) 三軸織物・紙貼合シートの特性—紙本絹本文化財の裏打を想定して—(加藤雅人、君嶋隆幸、酒井良次、川野邊渉)『保存科学』50 pp.83-90 11.3

(3 論文) 画仙紙の開発と手漉きの省力化(稲葉政満、加藤雅人)『東京藝術大学美術学部紀要』48 pp.5-38 10.12

(5 学会発表) キハダ染め料紙の強制退変色に関する考察—打紙加工のキハダ染め古写経料紙に対する補修紙作製を目的とした試み—(松枝礼子、森川洋子、加藤雅人、坂本昭二、江南和幸) 文化財保存修復学会第32回大会 長良川国際会議場 10.6.12-13

(5 学会発表) 古文書・古典籍の修復と装幀形態に関する用語データベース(加藤雅人、川野邊渉) 文化財保存修復学会第32回大会 長良川国際会議場 10.6.12-13

(5 学会発表) 劣化したシアノタイプの修復(2)—アルカリによるシアノタイプの劣化・再発色実験—(坪倉早智子、加藤雅人、中山俊介) 文化財保存修復学会第32回大会 長良川国際会議場 10.6.12-13

(6 講義) 紙(劣化と保存) 保存担当学芸員研修 東京文化財研究所 10.7.20

(6 講義) 紙の基礎、国際研修 紙の保存と修復 東京文化財研究所 10.9.1

(6 講義) 紙本絹本文化財の技法と材料—紙— 在外日本古美術品保存修復協力事業ベルリンワークショップ ベルリン東洋美術館 10.10.5

(6 講演) 伝統的製紙技術の保存と継承 第4回東アジア紙文化財保存修理シンポジウム「古代紙文化財の修理」 蘭州博物館 10.12.6-8

(7 所属学会) 文化財保存修復学会(学会誌編集委員会幹事)、日本文化財科学会、木材学会

(7 委員会) 文化財保存修復学会誌編集委員会幹事

亀井伸雄 KAMEI Nobuo (所長)

(6 講演) 建築遺産の保存と継承 読売あをによし賞記念フォーラム 読売新聞大阪本社 10.5.30

(6 講演) 日本の伝統的建造物群保存地区の制度について 文化庁受託事業「パダン文化遺産復興のためのワークショップ」 11.1.6

(6 講演) 日本における文化財建造物の保存修理事業の現状と課題 ACCU奈良事務所主催国際会議「伝統技術の継承と人材養成—建造物修理における法制度と木工」 奈良県新公会堂 11.1.27

(7 所属学会) 日本建築学会、土木学会、建築史学会

川野邊渉 KAWANOBE Wataru (保存修復科学センター)

(2 報告) 日本絵画修復における自然科学の役割 『第33回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会 日本絵画の修復—先端と伝統—』 pp.J-33-J-44 11.3

(2 報告) The role of science in the restoration of Japanese paintings, “33rd International Symposium on the Conservation and Restoration of Cultural Property, Restoration of Japanese Paintings—Advanced Technology and Traditional Techniques”, pp.E-31-E-40, 11.3

(2 報告) 栃木県日光山内・中宮祠・中禅寺の歴史的建造物を対象とした捕虫テープによる広域虫害調査について (原田正彦、野村牧人、木川りか、小峰幸夫、林美木子、川野邊渉、石崎武志) 『保存科学』 50 pp.101-121 11.3

(2 報告) 日光の歴史的建造物において捕虫テープ (ハエ取り紙) に捕獲された甲虫の集計方法と調査結果 (林美木子、小峰幸夫、木川りか、原田正彦、川野邊渉、石崎武志) 『保存科学』 50 pp.123-132 11.3

(2 報告) 日光の歴史的建造物で確認されたシバンムシ類の種類と生態について (小峰幸夫、林美木子、木川りか、原田正彦、三浦定俊、川野邊渉、石崎武志) 『保存科学』 50 pp.133-140 11.3

(2 報告) 日光の歴史的建造物を加害するシバンムシ類の殺虫処理方法の検討 (木川りか、小峰幸夫、鳥越俊行、原田正彦、今津節生、本田光子、三浦定俊、川野邊渉、石崎武志) 『保存科学』 50 pp.141-154 11.3

(2 報告) 東本願寺阿弥陀堂の生物劣化調査 (藤井義久、藤原裕子、須田達、鈴木佳之、喜友名朝彦、杉山純多、小峰幸夫、木川りか、川野邊渉) 『保存科学』 50 pp.173-183 11.3

(2 報告) ガンマ線を用いた木製円柱の内部劣化の検出 (藤井義久、藤原裕子、木川りか、川野邊渉、永石憲道、中嶋啓二) 『保存科学』 50 pp.185-189 11.3

(3 論文) 三軸織物・紙貼合シートの特性—紙本絹本文化財の裏打を想定して— (加藤雅人、君嶋隆幸、酒井良次、川野邊渉) 『保存科学』 50 pp.83-90 11.3

(3 論文) (報告) 巖島神社大鳥居の生物劣化調査 (藤井義久、藤原裕子、木川りか、原島誠、喜友名朝彦、杉山純多、早川典子、川野邊渉) 『保存科学』 50 pp.157-171 11.3

(3 論文) (報告) キトラ古墳の微生物調査報告 (2010) (木川りか、佐野千絵、喜友名朝彦、立里臨、杉山純多、早川典子、川野邊渉) 『保存科学』 50 pp.191-195 11.3

(5 学会発表) 紫外線照射によるポリビニルアルコール薄膜の白化 (岡田祐輔、川野邊渉、早川典子、坪倉早智、中條利一郎、藤松仁、滝沢辰洋、平井利博) 第59回高分子学会年次大会 パシフィコ横浜会議センター 10.5.26

(5 学会発表) X線CTによる被害材の調査 (2) (鳥越俊行、木川りか、今津節生、本田光子、原田正彦、小峰幸夫、川野邊渉) 文化財保存修復学会第32回大会 長良川国際会議場 10.6.12-13

(5 学会発表) 顔料剥落止めとして利用されたポリビニルアルコールの白化原因とその再現 (岡田祐輔、川野邊渉、早川典子、坪倉早智子、中條利一郎、藤松仁、平井利博) 文化財保存修復学会第32回大会 長良川国際会議場 10.6.13

(5 学会発表) キトラ古墳の新たな微生物対策: 紫外線照射について (木川りか、佐野千絵、高鳥浩介、久米田裕子、杉山純多、森井順之、早川典子、川野邊渉、石崎武志、宇田川滋正、建石徹) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26

(5 学会発表) 石造文化財着生生物のクリーニング手法の開発 (森井順之、川野邊渉、柏谷博之) 2010 韓国文化遺産保存科学会第32回大会 扶余ロッテリゾート 10.10.8

(6 発表) 白杵石仏の次期保存修理計画策定に向けた調査 白杵磨崖仏保存環境調査報告会 白杵市中央公民館 10.11.6

(6 発表) 白杵石仏の植物繁茂防止策～紫外線照射および応急修理について (川野邊渉、森井順之) 白杵磨崖仏保存環境調査報告会 白杵市中央公民館 10.11.6

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、IIC、IIC-Japan

(8 教育) 東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存科学専攻連携教授

木川りか KIGAWA Rika (保存修復科学センター)

(2 報告) 栃木県日光山内・中宮祠・中禅寺の歴史的建造物を対象とした捕虫テープによる広域虫害調査について (原田正彦、野村牧人、木川りか、小峰幸夫、林美木子、川野邊渉、石崎武志) 『保存科学』 50 pp.101-121 11.3

(2 報告) 日光の歴史的建造物において捕虫テープ (ハエ取り紙) に捕獲された甲虫の集計方法と調査結果 (林美木子、小峰幸夫、木川りか、原田正彦、川野邊渉、石崎武志) 『保存科学』 50 pp.123-132 11.3

(2 報告) 日光の歴史的建造物で確認されたシバンムシ類の種類と生態について (小峰幸夫、林美木子、木川りか、原田正彦、三浦定俊、川野邊渉、石崎武志) 『保存科学』 50 pp.133-140 11.3

(2 報告) 日光の歴史的建造物を加害するシバンムシ類の殺虫処理方法の検討 (木川りか、小峰幸夫、鳥越俊行、原田正彦、今津節生、本田光子、三浦定俊、川野邊渉、石崎武志) 『保存科学』 50 pp.141-154 11.3

(2 報告) 蔵島神社大鳥居の生物劣化調査 (藤井義久、藤原裕子、木川りか、原島誠、喜友名朝彦、杉山純多、早川典子、川野邊渉) 『保存科学』 50 pp.157-171 11.3

(2 報告) 東本願寺阿弥陀堂の生物劣化調査 (藤井義久、藤原裕子、須田達、鈴木佳之、喜友名朝彦、杉山純多、小峰幸夫、木川りか、川野邊渉) 『保存科学』 50 pp.173-183 11.3

(2 報告) ガンマ線を用いた木製円柱の内部劣化の検出 (藤井義久、藤原裕子、木川りか、川野邊渉、永石憲道、中嶋啓二) 『保存科学』 50 pp.185-189 11.3

(2 報告) キトラ古墳の微生物調査報告 (2010) (木川りか、佐野千絵、喜友名朝彦、立里臨、杉山純多、早川典子、川野邊渉) 『保存科学』 50 pp.191-195 11.3

(3 論文) Molecular assessment of fungi in "black spots" that deface murals in the Takamatsuzuka and Kitora Tumuli in Japan. *Acremonium tumulicola* sp. nov. and *Acremonium felinum* comb. nov. (Kiyuna T, An K-D, Kigawa R, Sano C, Miura S, Sugiyama J), *Mycoscience*, 52-1, pp.1-17, 11.1

(4 解説) 高松塚古墳壁画の保存対策4. 高松塚古墳壁画の生物被害と保存対策 (木川りか、杉山純多、高鳥浩介、佐野千絵、石崎武志、三浦定俊) 『地盤工学会誌』 58-6 pp.48-55 10.6

(4 解説) 特集 高松塚古墳壁画の劣化原因調査 生物調査の概要 『月刊文化財』 8 pp.29-32 10.8

(4 解説) 文化財の展示収蔵環境の段階的レベルに応じた生物被害対策について (木川りか、Tom Strang) 『文化財の虫菌害』 60 pp.4-13 10.12.

(4 解説) 日光三仏堂の虫食い被害について NHKニュースおはようニッポン 10.11.17

(5 学会発表) Fungal community analysis of the samples collected from the stone chamber and its neighboring environment of the Takamatuzuka Tumulus. (An K-D, Tomita J, Kiyuna T, Kigawa R, Sano C, Ohkuma M, Sugiyama J) 2010 International Meeting of the Microbiological Society of Korea, 10.5.6-7 (Korea)

(5 学会発表) 高松塚古墳石室内およびその周辺環境における菌類相と壁画の生物劣化との関わり (喜友名朝彦、安光得、木川りか、佐野千絵、三浦定俊、杉山純多) 日本菌学会第54回大会 玉川大学

10.5.29-30

(5 学会発表) 文化財公開施設等におけるATP拭き取り検査の活用について (間瀬創、木川りか、佐野千絵) 文化財保存修復学会第32回大会 長良川国際会議場 10.6.12-13

(5 学会発表) X線CTによる被害材の調査 (2) (鳥越俊行、木川りか、今津節生、本田光子、原田正彦、小峰幸夫、川野邊渉) 文化財保存修復学会第32回大会 長良川国際会議場 10.6.12-13

(5 学会発表) Characteristics and diagnosing technology of biodegradation in wooden historical buildings, A case study on Amida-do in Higashi Hongan-ji Temple in Kyoto (Y. Fujii, Y. Fujiwara, R. Kigawa, T. Suda, and Y. Suzuki) World Conference on Timber Engineering 2010 Riva del Garda (TN), Italy, 10.6.19-24

(5 学会発表) 高松塚古墳壁画の生物劣化原因調査結果概要について (木川りか、佐野千絵、杉山純多、高鳥浩介、石崎武志) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26-27

(5 学会発表) キトラ古墳の新たな微生物対策：紫外線照射について (木川りか、佐野千絵、高鳥浩介、久米田裕子、杉山純多、森井順之、早川典子、川野邊渉、石崎武志、宇田川滋正、建石徹) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26-27

(5 学会発表) Applications of DGGE and clone library to the fungal community analyses in Takamatsuzuka Tumulus in Nara, Japan (An K-D, Tomita J, Kiyuna T, Kigawa R, Sano C, Ohkuma M, Sugiyama J), In: Delegate CD-Rom of the 9th International Mycological Congress ("The Biology of Fungi"), 10.8.1-6 (Edinburgh, UK)

(5 学会発表) Mycobiota in the stone chamber interior and its neighboring environment of the Takamatsuzuka Tumulus in Nara, Japan. Insight into biodeterioration of mural paintings and plaster walls. (Sugiyama J, An K-D, Nagatsuka Y, Kigawa R, Sano C), In: Delegate CD-Rom of the 9th International Mycological Congress ("The Biology of Fungi"), 10.8.1-6 (Edinburgh, UK)

(6 講義) 文化財展示収蔵施設における防虫剤等薬剤の利用法について 第32回文化財の虫菌害・保存対策研修会 (公財) 文化財虫害研究所 自治労会館 10.7.2

(6 講義) トラップデータの活用について 第30回文化財防虫防菌処理実務講習会 (公財) 文化財虫害研究所 国立オリンピック記念青少年総合センター 10.10.1

(6 講義) 公文書館における有害生物管理 平成22年度公文書館専門職員養成課程 独立行政法人国立公文書館 10.11.19

(6 講演) 文化財のカビ汚染—現在、何が問題となっているのか 日本菌学会・日本防菌防黴学会合同シンポジウム「文化財の生物劣化を防ぐための菌類科学の挑戦」 東京医科歯科大学 10.11.27

(7 委員会) 国立歴史民俗博物館資料保存環境検討委員会委員、文化財保存修復学会誌編集委員 (幹事)、文化財保存修復学会第32回大会プログラム委員

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、日本防菌防黴学会、The International Institute for Conservation of Historic & Artistic Works (IIC)、The Society for the Preservation of Natural History Collections (SPNHC)

(8 教育) 東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻システム保存学連携助教授、国立民族学博物館共同研究員

菊池理予 KIKUCHI Riyo (無形文化遺産部)

(2 報告) 三井家伝来小袖服飾類に関する服飾文化史的研究—現存遺品と円山派衣裳下絵との関係を中心に— (植木淑子、長崎巖、福田博美、両角かほる、菊池理予) 『服飾文化共同研究最終報告書2010』 pp.9-16 服飾文化共同研究拠点 文化ファッション研究機構 文化女子大学 11.3

(2 報告) 前近代を中心とした子どもの衣服と性差に関する調査・研究—絵画及び染織資料からみた服装形態とその実態をめぐって— (土屋貴裕、古川攝一、伊永陽子、菊池理予) 『服飾文化共同研究報告

- 書2010』 pp.69-74 服飾文化共同研究拠点 文化ファッション研究機構 文化女子大学 11.3
 (2 報告)『三井家伝来小袖服飾類に関する服飾文化史的研究—現存遺品と円山派衣裳下絵との関係を中心—(服飾文化共同研究報告書)』(植木淑子、長崎巖、福田博美、両角かほる、菊池理予) 11.3
 (3 論文)「我が国における工芸技術保護の歴史と現状」『無形文化遺産研究報告』5 pp.1-15 東京文化財研究所 11.3
 (4 資料紹介)「工芸技術記録に関する研究—『江戸小紋技術記録』を通じて—」無形文化遺産部プロジェクト報告書『無形文化財の伝承に関する資料集』 pp.41-58、61-93
 (7 所属学会)服飾文化学会、国際服飾学会、美術史学会

吉川也志保 KIKKAWA Yashiho (日本学術振興会特別研究員)

- (2 報告) 亜寒帯湿潤大陸性気候における資料保存環境調査—付着菌・空中浮遊菌のサンプリングを中心として—(吉川也志保、佐野千絵、石崎武志)『保存科学』50 pp.101-110 11.3
 (5 学会発表)Evaluation of the mould risk inside a library by integral building simulations (Kikkawa, Magdi, Grunewald), CESBP (Central European Symposium on building physics), 10.9.12
 (5 学会発表)Scientific reflection on the uses of the papers either tinted colorful in the Japanese former books and their conservation, IPH(International Paper Historians), 10.10.9
 (6 講演)Traditional methods and Scientific analysis for historical documents against biological deterioration in Japan, National Library of Russia (St. Petersburg), 10.5.26

北野信彦 KITANO Nobuhiko (保存修復科学センター)

- (1 公刊図書)生産技術8 平安京の赤い色『つちの中の京都 4』 pp.23-24 京都市埋蔵文化財研究所・ユニプラン 10.11
 (2 報告)銀閣寺観音殿潮音閣の外観塗装材料に関する調査『国宝 銀閣寺観音殿修理工事報告書』 pp.125-134 京都府教育委員会文化財保護課 10.12
 (2 報告)付章4 出土瓦に付着した赤色顔料に関する調査『法勝寺跡』 pp.156-161 京都市埋蔵文化財研究所 11.3
 (2 報告)厳島神社摂社(重要文化財)大元神社本殿及び玉殿の旧塗装彩色材料に関する調査(北野信彦、原島誠)『伝統的修復材料及び合成樹脂に関する調査研究報告書 2010年度』 pp.43-51 東京文化財研究所 11.3
 (2 報告)松江城下町遺跡出土漆器資料の材質・技法に関する調査『松江城下町遺跡殿町279番地』 pp.189-210 松江市教育委員会・松江市教育文化振興財団 11.3
 (2 報告)附載 美作国府跡井戸7 出土黒漆様樹脂の分析調査『美作国府跡』 pp.375-380 岡山県古代吉備文化財センター 11.3
 (2 報告)セルベン・ハールガ・アラシャーン・ハダ遺跡における赤色顔料の調査(北野信彦、二神葉子)『モンゴル国ヘンティ県所在 セルベン・ハールガ、アラシャーン・ハダ遺跡における平成22年度活動報告』 pp.25-35 東京文化財研究所 11.3
 (2 報告)鷹島海底遺跡出土の元寇関連漆製品に関する調査(北野信彦、本多貴之、松尾昭子、高妻洋成)『保存科学』50 pp.229-238 東京文化財研究所 11.3
 (3 論文)浄瑠璃寺本堂(九体阿弥陀堂)の部材塗装に関する調査『元興寺文化財研究所研究報告』2010 pp.63-70 元興寺文化財研究所 11.3
 (5 学会発表)桃山文化期における輸入漆の調達と使用に関する調査(北野信彦、竜子正彦、川口洋平、川村紀子、本多貴之、宮腰哲雄)日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.15
 (6 発表)桃山文化期における東南アジア産輸入漆の調達と使用 東南アジア考古学会研究会 上智大学 10.7.23

- (6 発表) 建築文化財における漆塗装の歴史 漆を科学する会 第26回研究発表検討会 東京文化財研究所 10.7.30
- (6 講演) 漆の歴史を探る 漆の講座：漆の魅力を探る 明治大学アカデミーコモン 10.10.23
- (6 講義) 劣化と保存 (各論) —漆工品— 平成22年度保存担当学芸員研修 東京文化財研究所 10.7.23
- (6 講義) 材料・諸工法 (普通コース・後期) 平成22年度文化財建造物主任技術者講習会 (文化庁) 日本建築学会 建築会館 10.9.3
- (7 所属学会) 日本文化財科学会、文化財保存修復学会、日本考古学協会、日本民具学会
- (7 委員会) 松浦市鷹島海底遺跡調査指導委員会保存処理専門部会委員、京都市埋蔵文化財研究所客員指導研究員、東京都文化財保護審議会委員 (第3部会)
- (8 教育) 東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻連携准教授、龍谷大学文学部非常勤講師

朽津信明 KUCHITSU Nobuaki (文化遺産国際協力センター)

- (2 報告) 趣旨説明—遺跡の覆屋— 第24回国際文化財保存修復研究会報告書『覆屋保存を考える』 pp.7-10 東京文化財研究所文化遺産国際協力センター 10.12
- (2 報告) 研究会総括の総括 第24回国際文化財保存修復研究会報告書『覆屋保存を考える』 東京文化財研究所文化遺産国際協力センター pp.103-104 10.12
- (2 報告) タイ・アユタヤ遺跡におけるクリーニング処理の耐久年数について (朽津信明、二神葉子) 平成23年度研究成果報告書『アジア諸国における文化財を形作る素材の劣化と保存に関する調査・研究』 pp.37-43 東京文化財研究所 11.3
- (2 報告) タイ・アユタヤ遺跡における撥水处理の耐久年数について (朽津信明、二神葉子) 研究平成22年度研究成果報告書『アジア諸国における文化財を形作る素材の劣化と保存に関する調査』 pp.44-50 東京文化財研究所 11.3
- (3 論文) 越前式石廟に施された彩色装飾について 『考古学と自然科学』61 pp.17-26 10.6
- (3 論文) 板碑に見られる彩色について 『考古学ジャーナル』602 pp.20-22 10.6
- (3 論文) 日本における覆屋の歴史について 『保存科学』50 pp.43-57 11.3
- (3 論文) 葛西城址出土板碑に認められる彩色の分析 『葛飾区郷土と天文の博物館研究紀要』12 pp.61-65 11.3
- (5 学会発表) 笏谷石狛犬に見られる彩色塗装 文化財保存修復学会第32回大会 長良川国際会議場 10.6.13
- (5 学会発表) 福島県、史跡・泉崎横穴の保存、修復、活用 (嶋村一志、西浦忠輝、朽津信明、菊地芳朗) 文化財保存修復学会第32回大会 長良川国際会議場 10.6.12
- (5 学会発表) 熊本県内における装飾古墳保存施設を対象としたモニタリング (池田朋生、菊川知美、最上敏、朽津信明) 文化財保存修復学会第32回大会 長良川国際会議場 10.6.12
- (5 学会発表) 板碑に見られる彩色について 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26
- (5 学会発表) 群馬県前橋市二宮赤城神社石造宝塔の炭素14年代測定 (坂本稔、朽津信明、本多貴之、前原豊) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26
- (5 学会発表) パノラマ・マルチスペクトルカメラを用いた古墳壁画の文様検出 (森本哲郎、朽津信明、池内克史) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26
- (5 学会発表) 群馬県前橋市二宮赤城神社に現存する石造宝塔の表面塗装の分析 (本多貴之、朽津信明、前原豊) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.27
- (5 学会発表) 遺跡の覆屋保存を考える 第24回国際文化財保存修復研究会 東京文化財研究所 10.7.8
- (5 学会発表) 石造五輪塔で見る岩種による風化速度の違い 日本応用地質学会平成22年度研究発表会 島根県民会館 10.10.21-22

- (5 学会発表) 白杵石仏の現在の劣化状況と水環境について 白杵磨崖仏保存環境調査報告会 白杵市中央公民館 10.11.6
- (6 講演) 覆屋の歴史とその効果について 東京文化財研究所総合研究会 東京文化財研究所 10.12.7
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会、国際文化財保存学会、日本文化財科学会、日本地質学会、日本応用地質学会、日本地形学連合
- (7 委員会) 清戸迫横穴保存委員会委員、地盤調査規格・基準委員会地盤環境調査委員

國本学史 KUNIMOTO Norifumi (日本学術振興会特別研究員)

- (3 論文) 日本の紫色について—紫の彩色材料とその変遷— 『芸術世界』 17 pp.51-58 11.3
- (3 論文) 奈良時代史料に見える奈良時代史料にみえる彩色関係語彙データベース 『研究資料脱活乾漆像の技法』 pp.36-40 東京文化財研究所 11.3
- (4 解説) 色とりどり 紫の巻 『ホームシアターファイル』 57 pp.156-157 10.4
- (5 学会発表) 日本の伝統的彩色材料と色名における相違の問題について 日本色彩学会第41回全国大会 長良川国際会議場 10.5.16
- (5 学会発表) 紫色の複雑さについて 九州色彩ネットワーク「研究会in福岡2010」 福岡工業大学 10.12.4
- (6 講演) あをによし奈良の都の芸術と文化第1回 足立区生涯学習講座区民カレッジ 10.9.3
- (6 講演) あをによし奈良の都の芸術と文化第2回 足立区生涯学習講座区民カレッジ 10.9.10
- (6 講演) 書の伝来と日本文化の形成—色と文化の変遷— 第62回中央区書道連盟書法展 10.10.23
- (7 所属学会) 日本色彩学会、美術史学会、美学会、日本アーカイブズ学会
- (8 教育) 東京工芸大学芸術学部非常勤講師

小峰幸夫 KOMINE Yukio (客員研究員)

- (2 報告) 栃木県日光山内・中宮祠・中禅寺の歴史的建造物を対象とした捕虫テープによる広域虫害調査について(原田正彦、野村牧人、木川りか、小峰幸夫、林美木子、川野邊渉、石崎武志) 『保存科学』 50 pp.111-121 11.3
- (2 報告) 日光の歴史的建造物において捕虫テープ(ハエ取り紙)に捕獲された甲虫の集計方法と調査結果(林美木子、小峰幸夫、木川りか、原田正彦、川野邊渉、石崎武志) 『保存科学』 50 pp.123-132 11.3
- (2 報告) 日光の歴史的建造物で確認されたシバンムシ類の種類と生態について(小峰幸夫、林美木子、木川りか、原田正彦、三浦定俊、川野邊渉、石崎武志) 『保存科学』 50 pp.133-140 11.3
- (2 報告) 日光の歴史的建造物を加害するシバンムシ類の殺虫処理方法の検討(木川りか、小峰幸夫、鳥越俊行、原田正彦、今津節生、本田光子、三浦定俊、川野邊渉、石崎武志) 『保存科学』 50 pp.141-155 11.3
- (2 報告) 東本願寺阿弥陀堂の生物劣化調査(藤井義久、藤原裕子、須田達、鈴木佳之、喜友名朝彦、杉山純多、小峰幸夫、木川りか、川野邊渉) 『保存科学』 50 pp.173-183 11.3
- (4 解説) 文化財害虫概論2<昆虫学講座 第2回> 『文化財の虫菌害』 59 pp.29-34 10.6
- (6 講義) 文化財の害虫と防除対策 第32回文化財の虫菌害・保存対策研修会(財)文化財虫害研究所 自治労会館 10.7.1
- (6 講義) 生物被害実習—文化財害虫同定— 平成22年度保存担当学芸員研修 東京文化財研究所 東京文化財研究所セミナー室 10.7.13
- (6 講義) 虫害の基礎知識 第5回木材劣化診断士資格講習・試験(社)日本木材保存協会 メルパルク東京 10.9.15
- (6 講義) 文化財害虫の被害と防除対策 第30回文化財防虫防菌処理実務講習会(財)文化財虫害研究

- 所 国立オリンピック記念青少年総合センター 10.9.30
(6 講義) 文化財害虫各論(シロアリ目・コウチュウ目1) 文化財害虫セミナー NPO法人ミュージアムIPMサポートセンター 九州国立博物館 11.2.19
(6 講義) 文化財を加害する昆虫とその被害 第32回文化財虫菌害防除作業に関する講習会と作業主任者能力認定試験 (公財)文化財虫害研究所 自治労会館 11.3.9
(6 講義) 文化財に安全な薬剤とその使用法 第32回文化財虫菌害防除作業に関する講習会と作業主任者能力認定試験 (公財)文化財虫害研究所 自治労会館 11.3.10
(7 所属団体) 日本家屋害虫学会
(7 委員会) 日本木材防腐工業組合診断・メンテナンス委員会

佐藤桂 SATO Katsura (客員研究員)

- (2 報告) フランス(北河大次郎、佐藤桂)、ユネスコ世界遺産センター『被災文化遺産復旧に係る調査報告書 支援実施国編』pp.5-19、pp101-103 文化遺産国際協力コンソーシアム 11.3
(2 報告) “France” (D. Kitagawa, K.Sato), “UNESCO World Heritage Centre,” Research Report on International Cooperation in the Recover Process of Disaster-affected Cultural Heritage—National Frameworks for International Aid—, pp7-23, pp117-119 文化遺産国際協力コンソーシアム 11.3
(3 論文) プラサート・プラムの寸法計画 クメール建築の造営尺度と設計技術に関する研究・4 (溝口明則、中川武、佐藤桂、下田一太) 『日本建築学会計画系論文集』651 pp.1273-1278 10.5
(3 論文) プラサート・トムの伽藍寸法計画 クメール建築の造営尺度と設計技術に関する研究・5 (溝口明則、中川武、佐藤桂、下田一太) 『日本建築学会計画系論文集』653 pp.1751-1759 10.7
(3 論文) プラサート・トムを計画軸としたチョック・ガルギヤーの寺院配置 カンボジア、コー・ケー遺跡群の建築史的再考察(2) (下田一太、佐藤桂、溝口明則、中川武) 『日本建築学会計画系論文集』657 pp.2709-2718 10.11
(5 学会発表) バクセイ・チャングロンの寸法計画(5-1) カンボジア コー・ケー遺跡群に関する研究(5) (古川大輔、中川武、溝口明則、下田一太、佐藤桂) 日本建築学会大会学術講演会 富山大学 10.9.11
(5 学会発表) チョック・ガルギヤーにおける寺院建築の材料と寺院規模の関係について(5-2) カンボジア コー・ケー遺跡群に関する研究(5) (島田麻里子、中川武、溝口明則、下田一太、佐藤桂) 日本建築学会大会学術講演会 富山大学 10.9.11
(5 学会発表) チョック・ガルギヤーから発見された標石について(5-3) カンボジア コー・ケー遺跡群に関する研究(5) (佐藤桂、中川武、溝口明則、下田一太) 日本建築学会大会学術講演会 富山大学 10.9.11
(5 学会発表) プレア・ヴィヘア寺院をめぐる建築学的課題(中川武、溝口明則、下田一太、佐藤桂) 日本建築学会大会学術講演会 富山大学 10.9.11
(5 学会発表) ベン・メアレア寺院の〈宮殿〉と呼ばれる付属建物に関する考察(1-1) カンボジア ベン・メアレア遺跡群に関する研究(1) (石塚充雅、中川武、溝口明則、下田一太、佐藤桂) 日本建築学会大会学術講演会 富山大学 10.9.11
(5 学会発表) ベン・メアレア寺院の周辺建築遺構について(1-2) カンボジア ベン・メアレア遺跡群に関する研究(1) (村岡智美、中川武、溝口明則、下田一太、佐藤桂、古川大輔) 日本建築学会大会学術講演会 富山大学 10.9.11
(5 学会発表) ベン・メアレアのメボンより発見された彫像片について(1-3) カンボジア ベン・メアレア遺跡群に関する研究(1) (百瀬純哉、中川武、溝口明則、下田一太、佐藤桂) 日本建築学会大会学術講演会 富山大学 10.9.11

(5 学会発表) A New Aspect of the Ancient Khmer City Chok Gargyar (Koh Ker), 13th International Conference of the European Association of Southeast Asian Archaeologists, Freie Universität Berlin, 10.9.28

(5 学会発表) アンリ・パルマンチエ『クメール古典美術』の再読 その3 日本建築学会関東支部研究会 建築会館 11.3.3

(6 研究会発表) カンボジア、コー・ケー遺跡群の都市構造—近年の遺構実測調査をもとに 東南アジア学会第84回研究大会 東洋大学 10.12.5

(6 研究会発表) クメールの都市と建築の変遷 東南アジア考古学会・東南アジア学会関東例会 学際ワークショップ 上智大学 11.1.29

(7 所属学会) 日本建築学会、東南アジア考古学会

佐藤香子 SATO Kyoko (客員研究員)

(2 報告) 『敦煌壁画保護に関する日中共同研究2010』 11.3

(5 学会発表) 千葉勝作品の素材・技法調査と修復(大川美香、小谷野匡子、福田誠、永窪啓紀、二宮修治、小川絢子、佐藤香子、新免歳靖) 文化財保存修復学会第32回大会 長良川国際会議場 10.6.12-13

(5 学会発表) 蛍光X線分析による泥入間似合紙の材質調査(二宮修治、青木睦、坂上恵梨、吉岡美也子、広瀬真紀、佐藤香子、三浦麻衣子) 文化財保存修復学会第32回大会 長良川国際会議場 10.6.12-13

(5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟北壁に描かれた如来および菩薩に用いられた彩色材料と技法—衣と頭光の表現—(佐藤香子、高林弘実、于宗仁、崔強、張文元、岡田健) 文化財保存修復学会第32回大会 長良川国際会議場 10.6.12-13

(7 所属学会) 文化財保存修復学会

佐野千絵 SANO Chie (保存修復科学センター)

(1 著書) 博物館資料保存論—文化財と空気汚染(佐野千絵、呂俊民、吉田直人、三浦定俊) みみずく舎 10.6

(2 報告) 内装材料の異なる収蔵庫の空気環境の比較(呂俊民、佐野千絵、加藤和歳) 『保存科学』 50 pp.91-100 11.3

(2 報告) 亜寒帯湿潤大陸性気候における資料保存環境調査—付着菌・空中浮遊菌のサンプリングを中心として—(吉川也志保、佐野千絵、石崎武志) 『保存科学』 50 pp.101-110 11.3

(2 報告) ルーマニアにおける板絵の伝統的予防処理方法とその効果(林美木子、ニコラ・マッキオーニ、ピエロ・ティアノ、吉田直人、佐野千絵、イオン・サンツ) 『保存科学』 50 pp.197-206 11.3

(2 報告) キトラ古墳の微生物調査報告(2010)(木川りか、佐野千絵、喜友名朝彦、立里臨、杉山純多、早川典子、川野邊渉) 『保存科学』 50 pp.191-196 11.3

(2 報告) 展示公開施設の館内環境調査報告—平成21年度—(吉田直人、佐野千絵、石崎武志) 『保存科学』 50 pp.239-244 11.3

(3 論文) Molecular assessment of fungi in “black spots” that deface murals in the Takamatsuzuka and Kitora Tumuli in Japan: *Acremonium* sect. *Gliomastix* including *Acremonium tumulicola* sp. nov. and *Acremonium felinum* comb. nov., (Tomohiko Kiyuna, Kwang-Deuk An, Rika Kigawa, Chie Sano, Sadatoshi Miura, Junta Sugiyama), *Mycoscience*, 52 pp.1-17 11.1

(3 論文) 収蔵庫内の温度湿度環境とスチール棚の表面温度(犬塚将英、多比羅菜美子、佐野千絵) 『保存科学』 50 pp.3-12 11.3

(4 解説) コラム：文部科学省カビ専門家会合—その成果と展開 『月刊文化財』 563 p.33 10.8

(4 解説) ライブラリー、アーカイブ、ミュージアムをつなぐ役割—資料の保存 『東京大学経済学部資料室紀要』 pp. 26-31 11.3

- (5 学会発表) 文化財を収納する保存箱の環境の評価方法について (佐野千絵、呂俊民) 文化財保存修復学会第31回大会 長良川国際会議場 10.6.12-13
- (5 学会発表) 書物から発生するガスの空気環境への影響 (呂俊民、佐野千絵) 文化財保存修復学会第32回大会 長良川国際会議場 10.6.12-13
- (5 学会発表) 文化財公開施設等におけるATP拭き取り検査の活用について (間淵創、木川りか、佐野千絵) 文化財保存修復学会大会第32回大会 長良川国際会議場 10.6.12-13
- (5 学会発表) 収蔵庫内の温湿度環境とスチール棚の表面温度との関係の実測例 (犬塚将英、佐野千絵、多比羅菜美子) 文化財保存修復学会大会 長良川国際会議場 10.6.12-13
- (5 学会発表) 高松塚古墳石室内より分離された主要な微生物のギ酸・酢酸生成能 (佐野千絵、西島美由紀、喜友名朝彦、木川りか、杉山純多) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.24-25
- (5 学会発表) 収蔵庫の築年による空気質の比較 (呂俊民、佐野千絵) 平成22年度室内環境学会学術大会 横浜市開港記念会館 10.12.9-10
- (5 学会発表) Mycobiota in the stone chamber interior and its neighboring environment of the Takamatsuzuka Tumulus in Nara, Japan: Insight into biodeterioration of mural paintings and plaster walls (Junta Sugiyama, Tomohiko Kiyuna, Kwang-Deuk An, Yuka Nagatsuka, Rika Kigawa, and Chie Sano), 10.8.1-6, The Biology of Fungi (IMC9) Edinburgh, UK
- (5 学会発表) 高松塚古墳石室内およびその周辺環境における菌類相と壁画の生物劣化との関わり (喜友名朝彦、安光得、木川りか、佐野千絵、三浦定俊、杉山純多) 日本菌学会第54回大会 玉川大学 10.5.29-30
- (5 学会発表) 漆喰材料の水分特性の比較研究 (林美木子、佐野千絵、石崎武志) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.24-25
- (5 学会発表) 観察手法による高松塚古墳壁画表面の調査結果報告 (吉田直人、高妻洋成、降幡順子、辻本与志一、間淵創、早川泰弘、佐野千絵、三浦定俊、肥塚隆保) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26-27
- (5 学会発表) 高松塚古墳壁画の材料調査—蛍光X線分析法による下地漆喰に関する調査 (2) — (降幡順子、早川泰弘、吉田直人、高妻洋成、辻本与志一、脇谷草一郎、佐野千絵、三浦定俊、宇田川滋正、建石徹、肥塚隆保) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26-27
- (5 学会発表) 国宝高松塚古墳壁画の材料調査—目地漆喰および下地漆喰— (肥塚隆保、高妻洋成、降幡順子、金原正明、佐野千絵、早川泰弘、吉田直人、三浦定俊、建石徹) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26-27
- (5 学会発表) Fungal Community Analysis of the Samples Collected from the Stone Chamber and its Neighboring Environment of the Takamatsuzuka Tumulus in Nara, Japan (Kwang Kwang-Deuk An, Junko Tomita, Tomohiko Kiyuna, Rika Kigawa, Chie Sano, Moriya Ohkuma, and Junta Sugiyama), 10.5.6-7, The Microbiological Society of Korea (MSK), Ulsan, KOREA
- (5 学会発表) 古墳壁画の目地漆喰の同位体分析 (佐野有司、高畑直人、中村修子、佐野千絵、宇田川滋正、建石徹) 質量分析学会同位体比部会 山水館 10.11.17-19
- (6 講演) 資料の保存環境—設計と管理 東京大学経済学図書館資料室開室記念シンポジウム「資料を残す・未来に伝える—Archives・Library・Museumをつなぐ」 東京大学 10.7.30
- (6 講演) 文化財の保存—その技術 国際基督教大学博物館学Ⅱ 東京 10.10.8
- (6 講演) 博物館収蔵品の保存について 企業史料協議会「第15回ビジネスアーキビスト研修講座」 東京大学 10.11.4
- (6 講演) マイクロフィルムの保存と収蔵庫内の空気清浄について 図書館総合展・学術情報オープンサミット パシフィコ横浜 10.11.24
- (6 講演) アーカイブズの保存について 日本脚本アーカイブズ 東京 11.1.21

(6 講演) 既存施設を利用した文書館機能における保存の現状と課題—現地調査から見えてくるもの—
全国歴史資料保存利用機関連絡協議会資料保存セミナー 埼玉会館 11.2.4

(6 講演) 歴史史料の保存について 第37回松本市文書館講演会「歴史史料の保存について」 松本市公文書館 11.3.16

(7 所属学会) 文化財保存修復学会(理事)、日本文化財科学会、日本化学会、高分子学会、照明学会、室内環境学会、大気環境学会、繊維学会、マテリアルライフ学会、The International Institute for Conservation of Historic & Artistic Works (IIC)、International Council of Museums (ICOM)、IIC-Japan(庶務幹事)

(7 委員会) 群馬県文化財保護審議会委員、千葉県文化財保護審議会委員、日本学術振興会科学研究費委員会専門委員、文化庁文化財部重要文化財(美術工芸品)防災施設等推進事業企画選定委員会委員、新資料館基本設計(建築)委託業務および新資料館基本設計(展示)委託業務に関するプロポーザル審査委員会委員、史跡北代遺跡復元建物修理検討専門家会議委員

皿井舞 SARAI Mai (企画情報部)

(3 論文) 神護寺薬師如来像の史的考察 『美術研究』403 pp.1-24 11.3

(4 書評) 富島義幸著『密教空間史論』 『美術研究』401 pp.57-66 10.8

(4 解題) 日宋交流と彫刻様式の転換 『新編森克己著作集4 増補日宋文化交流の諸問題』 pp.365-377 勉誠出版 11.1

(6 学会発表) 神護寺薬師如来像の再検討 日本宗教文化史学会第14回大会 京大会館 10.6.26

(6 学会発表) 神護寺薬師如来像の造像背景 日本総合仏教研究会第9回大会 駒澤大学深沢校舎 10.12.12

(7 所属学会) 美学会、美術史学会、密教図像学会、日本宗教文化史学会、日本総合仏教研究会

(8 教育) 清泉女子大学非常勤講師、京都造形芸術大学大学院非常勤講師

塩谷純 SHIOYA Jun (企画情報部)

(3 論文) 細川護立と日本の近代美術 東京国立博物館他『細川家の至宝 珠玉の永青文庫コレクション』展図録 pp.306-312 10.4

(3 論文) 川端玉章の研究(三) 『美術研究』401 pp.29-49 10.8

(4 解説) 「芸術の庇護者」章解説および作品解説9点 東京国立博物館他『細川家の至宝 珠玉の永青文庫コレクション』展図録 10.4

(4 解説) 日本美術のススメ 今月の逸品 重要文化財 菱田春草「黒き猫」 『美術の窓』320 p.199

(4 解説) 「大唐西域壁画」コラムおよび作品解説7点 東京国立博物館『文化財保護法制定60周年記念 仏教伝来の道 平山郁夫と文化財保護』展図録 pp.120-142 11.1

(6 講演) 細川護立と日本の近代美術 東京国立博物館 10.5.29

(6 講演) 秋元洒汀と明治の日本画 第44回オープンレクチャー 東京文化財研究所 10.10.16

(6 講演) 秋元洒汀と明治の文芸 一茶双樹記念館 10.10.23

(6 発表) 秋元洒汀と明治の日本画・外伝—文化財アーカイブの見地から 総合研究会 東京文化財研究所 11.2.1

(6 講演) 島田墨仙と近代の日本画 福井県立美術館 11.3.20

(7 所属学会) 美術史学会、明治美術学会

(8 教育) 明治学院大学大学院非常勤講師

島津美子 SHIMADZU Yoshiko (特別研究員)

(2 報告書) 山内和也編集(日本タジキスタン文化遺産共同調査第3巻) 『タジキスタン国立古代博物館

所蔵壁画断片の保存修復 2009年度（第5次～第7次ミッション）』（島津美子、影山悦子、邊牟木尚美、松岡秋子、宇野朋子、増田久美、エミリー・シェクルン、ステファニー・ボガン）東京文化財研究所、タジキスタン共和国科学アカデミー歴史・考古・民族研究所 10.9

(2 報告書) 山内和也、K.S.ラナ編集（インドー日本文化遺産保護共同事業報告第2巻）『アジャンター第2窟、第9窟壁画 ドキュメンテーションと状態調査』（島津美子、鈴木環、上原永子、大橋拓子、佐々木淑美、田川新一郎、檜山智美、福山泰子、V.S.ラガヴェンドラ・ラオ、R.S.トランバケ、S.ワグ、K.マニヴァナン、A.S.パティル、H.S.チョウダリ、N.E.マハジャン）東京文化財研究所、インド考古局 10.7

(2 報告書) K.S. Rana and Kazuya Yamauchi eds., (Indo-Japanese Joint Project for the Conservation of Cultural Heritage, Series 1) "Indo-Japanese Project for the Conservation of Ajanta Paintings, 2008" (V.S. Raghavendra Rao, Kazuya Yamauchi, Yoshiko Shimadzu, Tamaki Suzuki, Tomoko Uno, Yoko Taniguchi, Yasuko Fukuyama, Shinoko Oba and Hidemi Otake), Archaeological Survey of India, National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo, 10.12

(3 論文) 壁画断片とマウントの接着方法と接着強度の検討（藤澤明、島津美子、佐藤由季、松岡秋子）『保存科学』50 pp.73-82 11.3

(5 学会発表) アジャンター遺跡における環境調査（宇野朋子、島津美子）文化財保存修復学会第32回大会 長良川国際会議場 10.6.12-13

(5 学会発表) タジキスタン国立古代博物館におけるソグド壁画の保存修復 2—壁画断片群のマウントと展示までの処置—（松岡秋子、島津美子、増田久美）文化財保存修復学会第32回大会 長良川国際会議場 10.6.12-13

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、International Council of Museums-Committee for Conservation (ICOM-CC)、The International Institute for Conservation of Historic and Artistic Works (IIC)

清水真一 SHIMIZU Shin'ichi（文化遺産国際協力センター）

(1 公刊図書等) 自国の文化を再認識するきっかけに 公益財団法人文化財保護・芸術研究助成財団編『シルクロードよ永遠なれ—サムソン・シルクロード文化財保護フェローシップ』pp.97-98 文化財保護・芸術研究助成財団 10.11

(2 報告) (共著) アマルバヤスガラント寺院建造物調査研修 『拠点交流事業平成22年度活動報告 モンゴル国アマルバヤスガラント寺院の保存修復に関するワークショップ及び研修』pp.57-97 東京文化財研究所 11.3

(2 報告) 東アジア木造建造物の保存と修復 『アジア文化遺産国際会議報告書 東アジア地域の文化遺産』pp.149-151 東京文化財研究所 11.3

(3 論文) 歴史的建造物を護る—修復の考え方、その普遍性と多様性— 『高翔』53 pp.16-19 10.4

(4 コラム) 文化遺産国際協力コンソーシアムの活動例—被災文化遺産復旧にかかる調査— 『月刊文化財』565 p.42 10.10

(6 講演) 日本の文化遺産保護と国際協力 財団法人日本国際協力センター：メコン5カ国文化遺産保護と観光開発プログラム（21世紀東アジア青少年大交流計画）東京文化財研究所会議室 10.6.17

(6 講演) 東アジア木造建造物の修復と復元 シルクロード人材育成プログラム完了記念シンポジウム 中国文化遺産研究院 10.12.16

(6 講演) 日本の文化遺産保護—文化遺産への危機と対処の歩み— 被災文化遺産復興に関するワークショップ インドネシア・パダン市 11.1.6

(6 講演) パダンの歴史的建造物の特徴と復興への取り組み 被災文化遺産復興に関するワークショップ インドネシア・パダン市 11.1.7

(6 講演) 戦後日本の社会変化と文化遺産保護 第34回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会：

復興と文化遺産 東京国立博物館平成館 11.1.21

(6 講義) 日本の文化遺産保護(歴史と制度) シルクロード研修講義 中国文化遺産研究院 10.8.16

(6 講義) 文化財保全保護計画概論 中国歴史的建築物保全保護研修 JICA東京国際センター 11.1.17

(6 講義) 日本の文化遺産災害対策 中国文化遺産研究院訪日調査団 東京文化財研究所 11.1.27

(7 所属学会等) 日本建築学会、建築史学会、ICOMOS

(7 委員会) 文化審議会専門委員、島根県文化財保護審議会委員、平泉遺跡群調査整備指導委員会委員、石川県文化遺産学術調査委員会委員、塩尻市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員、史跡下野国分寺跡保存整備委員会委員、文化財建造物木工技能者研修認定審査委員会委員、文化財建造物修理工事報告書等顕彰審査委員、国指定史跡円覚寺跡復元整備委員会調査嘱託員、重要文化財長勝寺専門委員会委員、松江城調査研究委員会委員、史跡小田原城跡調査・整備委員会委員、白岩砂防堰堤砂防施設保存管理計画検討委員会委員

白石靖幸 SHIRAISHI Yasuyuki (客員研究員)

(3 論文) 建築様式、住まい方の変化が室内温熱環境に及ぼす影響—八重山郡竹富島におけるパッシブ環境制御手法に関する研究(その2)—(井上大嗣、白石靖幸、中野淳太) 『日本建築学会環境系論文集』660 pp.151-158 11.2

(4 解説) 特集 健康維持増進住宅の研究 6.市民の健康を維持増進する住まいとまちづくり(伊香賀俊治、白石靖幸) 『IBEC』31-3 pp.28-33 10.9

(5 学会発表) CFD解析による地下ピット方式の有効利用法に関する研究 その1 夏季及び冬季における地下ピット内の伝熱性状評価(芦谷友美、白石靖幸、龍有二) 空気調和・衛生工学会大会学術講演会 10.9.3

(5 学会発表) 事務所ビルの空調システムの制御と診断に関する研究 その9 CFD解析による熱的混合損失・利得量の算出と各種影響要因との相関分析(篠原尚生、平川聡、白石靖幸、前原勝樹、相楽典泰) 空気調和・衛生工学会大会学術講演会 10.9.3

(5 学会発表) 事務所ビルの空調システムの制御と診断に関する研究 その10 空調システムとCFDの連成解析による不具合要因の影響分析(平川聡、伊東由衣、白石靖幸、相楽典泰) 空気調和・衛生工学会大会学術講演会 10.9.3

(5 学会発表) 圧縮性解析による住宅厨房空間の温熱・空気環境評価に関する研究(その1) IH調理器使用時における鍋湯沸し実験を対象とした検討(吉村崇弘、白石靖幸) 日本建築学会大会学術講演会 10.9.9-11

(5 学会発表) ダンプビルディングの室内環境と健康に関する研究 その3 寒冷地における夏期の調査結果(三田村輝章、長谷川兼一、坂口淳、鍵直樹、篠原直秀、白石靖幸) 日本建築学会大会学術講演会 10.9.9-11

(5 学会発表) ダンプビルディングの室内環境と健康に関する研究 その4 蒸暑地域における夏期の調査結果(大庭慶祐、大重和恵、安藤真太郎、白石靖幸、長谷川兼一、坂口淳、鍵直樹、篠原直秀、三田村輝章、篠原直秀、三田村輝章) 日本建築学会大会学術講演会 10.9.9-11

(5 学会発表) ダンプビルディングの室内環境と健康に関する研究 その5 夏期における空気中化学物質とハウスダストSVOC含有量の特性(鍵直樹、長谷川兼一、三田村輝章、白石靖幸、坂口淳、篠原直秀) 日本建築学会大会学術講演会 10.9.9-11

(5 学会発表) 事務所ビルの空調システムの制御と診断に関する研究 その7 各種要因が熱的混合損失・利得量に及ぼす影響の実験解析(前原勝樹、相楽典泰、白石靖幸、平川聡、篠原尚生) 日本建築学会大会学術講演会 10.9.9-11

(5 学会発表) 事務所ビルの空調システムの制御と診断に関する研究 その8 CFD解析による熱的混合損失・利得量の算出と各種影響要因との相関分析(篠原尚生、平川聡、白石靖幸、前原勝樹、相楽典

泰) 日本建築学会大会学術講演会 10.9.9-11

(5 学会発表) 事務所ビルの空調システムの制御と診断に関する研究 その9 空調システムとCFDとの連成解析による不具合要因の影響分析(平川聡、伊東由衣、白石靖幸、相楽典泰) 日本建築学会大会学術講演会 10.9.9-11

(5 学会発表) CFD解析による地下ピット方式の有効利用法に関する研究(その1) 夏季冷房時における地下ピット内の伝熱性状評価(芦谷友美、白石靖幸、龍有二) 日本建築学会大会学術講演会 10.9.9-11

(5 学会発表) Evaluation of Heat Transfer Characteristics in an Underground Pit System Based on CFD Analysis (Yumi Ashitani, Yasuyuki Shiraiishi, Yuji Ryu), 8th International Symposium on Architectural Interchanges in Asia (ISAIA), 10.11.9-12

(5 学会発表) Modeling Health-determining Factors of Housing and Community in the City of Kitakyushu (Kazue Oshige, Shintaro Ando, Yasuyuki Shiraiishi, Toshiharu Ikaga, Tanji Hoshi), 8th International Symposium on Architectural Interchanges in Asia (ISAIA), 10.11.9-12

城野誠治 SHIRONO Seiji (企画情報部)

(3 論文) 2009年の写真の進歩 文化財 「日本写真学会誌」73-3 pp.168-169 10.6

(3 論文) 「大徳寺伝来五百羅漢図」銘文の可視画像化について 『大徳寺伝来五百羅漢図 銘文調査報告書』 pp.236-237 奈良国立博物館・東京文化財研究所 11.3

(4 画像形成) 『平等院鳳凰堂 仏後壁 調査資料目録—蛍光画像編一』 東京文化財研究所 11.3

(4 画像形成) 『大徳寺伝来五百羅漢 銘文調査報告書』 奈良国立博物館・東京文化財研究所 11.3

(5 学会発表) The Roles of image Analysis in Cultural Properties 2010 International Symposium on Cultural Heritage Conservation Non-destructive Testing Technology and Application Department Cultural Heritage Conservation 10.12.6

(7 所属学会) 日本法科学技術学会、日本写真家協会、日本写真学会

(8 教育) 愛知教育大学非常勤講師

末森薫 SUEMORI Kaoru (客員研究員)

(5 学会発表) 中国麦積山石窟における修復材料の暴露実験と窟内部の強化試験(松井俊也、末森薫、花平寧、魏文斌、馬千、董広強、岳永強、八木春生、沢田正昭) 日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 10.7.11-12

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本中国考古学会

鈴木環 SUZUKI Tamaki (特別研究員)

(2 報告書) 山内和也、K.S.ラナ編集(インドー日本文化遺産保護共同事業報告第2巻) 『アジャンター 第2窟、第9窟壁画 ドキュメンテーションと状態調査』(島津美子、鈴木環、上原永子、大橋拓子、佐々木淑美、田川新一郎、檜山智美、福山泰子、V.S.ラガヴェンドラ・ラオ、R.S.トランバケ、S.ワーグ、K.マニヴァナン、A.S.パティル、H.S.チョウダリ、N.E.マハジャン) 東京文化財研究所、インド考古局 10.7

(2 報告書) K.S. Rana and Kazuya Yamauchi eds., (Indo-Japanese Joint Project for the Conservation of Cultural Heritage, Series 1) "Indo-Japanese Project for the Conservation of Ajanta Paintings, 2008" (V.S. Raghavendra Rao, Kazuya Yamauchi, Yoshiko Shimadzu, Tamaki Suzuki, Tomoko Uno, Yoko Taniguchi, Yasuko Fukuyama, Shinoko Oba and Hidemi Otake), Archaeological Survey of India, National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo 10.12

(2 報告書) (編集協力) アフガニスタン文化遺産調査資料集第5巻『パーミヤーン仏教石窟の建築構造およびその意匠と技法』東京文化財研究所文化遺産国際協力センター、奈良文化財研究所、アフガニスタン情報文化省、株式会社パスコ 11.3

(7 所属学会) 日本建築学会、地中海学会、日本ビザンツ学会、日本ICOMOS

高桑いづみ TAKAKUWA Izumi (無形文化遺産部)

(2 報告書) 科学研究費補助金研究の成果報告書『古楽器の形態変化及びジャンル間の交流に関する総合研究』東京文化財研究所 11.3

(2 研究報告) 野村美術館蔵の能管『研究紀要』20 pp.119-132 野村美術館 11.3

(2 研究報告) 紀州徳川家伝来の龍笛・能管について『国立歴史民俗博物館研究報告』第166集 pp.131-152 国立歴史民俗博物館 11.3

(3 論文) 「狂言小舞謡のノリとフシ」『鍍仙』597 pp.4-5 10.11

(3 論文) 「独吟一管『海道下り』の伝承再考」『楽劇学』18 pp.1-21 11.3

(5 学会発表) 「独吟一管『海道下り』の伝承再考」楽劇学会第18回大会 国立能楽堂大講義室 10.7.18

(6 講演) 「和泉流：狂言小舞の音楽」第5回無形文化遺産部公開学術講座 石川県立能楽堂 10.12.12

(6 講演) 歴史的変遷の中の京観世 京都市立芸術大学創立130周年記念事業／日本伝統音楽研究センター第30回公開講座『京観世の伝統—記録と記憶から聞こえるもの—』京都市立芸術大学ギャラリー 11.2.6

(4 翻刻) 「翻刻と解題『横笛細工試律便覧』」『無形文化財の伝承に関する資料集』 pp.1-32 東京文化財研究所 11.3

(4 解説) 小段ってなに? 『観世』78-1 pp.64-65 11.1

(4 解説) 小段ってなに? [次第] 『観世』78-2 pp.48-51 11.2

(4 書籍紹介) 「謡を深く理解するための地拍子解説書 清田弘著『地拍子の総て』」『観世』77-9 p.53 10.9

(4 書籍紹介) 柿原崇志著『先人よりの覚え書』『観世』77-12 p.70 10.12

(7 所属学会) 東洋音楽学会(理事)、能楽学会、楽劇学会(理事)

(8 ラジオ出演) 能の音楽 NHKFM放送 10.8. 1, 8, 15

(8 教育) 東京藝術大学非常勤講師

高林弘実 TAKABAYASHI Hiromi (客員研究員)

(5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟南壁に描かれた龕楣の図案と色彩表現(高林弘実、于宗仁、崔強、張文元、岡田健) 文化財保存修復学会第33回大会 長良川国際会議場 10.6.13

(5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟北壁に描かれた如来および菩薩に用いられた彩色材料と技法—衣と頭光の表現—(佐藤香子、高林弘実、于宗仁、崔強、張文元、岡田健) 文化財保存修復学会第33回大会、長良川国際会議場、10.6.13

(5 学会発表) 敦煌莫高窟285窟に関する3D-GIS技術を基準としたデータベース構築(津村宏臣、岡田健、高林弘実、青池暁子、鎌倉快之、蘇伯民、王小偉) 日本文化財科学会第27回大会、関西大学、10.6.26-27

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、文化財科学会

(8 教育) 東京学芸大学教育学部非常勤講師、東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻非常勤講師、青山学院大学文学部非常勤講師、多摩美術大学美術学部非常勤講師、玉川大学通信教育部非常勤講師

田代亜紀子 TASHIRO Akiko (特別研究員)

- (1 著書) 遺跡保存とアイデンティティー—東北タイにおける観光を通じた「語り」 地域立脚型グローバル・スタディーズ叢書『グローバル/ローカル—文化遺産』 pp.254-274 上智大学出版 10.7
- (3 論文) 遺跡保存とヘリテージ・ツーリズム 『月刊考古学ジャーナル』609 pp.28-30 11.1
- (3 論文) Monument Conservation and Heritage Tourism: The Case of Angkor 『上智アジア学』28 10.12
- (7 所属学会) 東南アジア学会、東南アジア考古学会、環境社会学会

田中淳 TANAKA Atsushi (企画情報部)

- (2 報告) 発展的コメント 日本近代美術におけるデューラー受容 『言語文化』28 pp.133-147 11.3
- (3 論文) 叩く、固めるという労働—多和圭三の寡黙な鉄塊のために 足利市立美術館等『鉄を叩く—多和圭三』展カタログ pp.15-19 10.6
- (3 論文) 東京文化財研究所『日本美術年鑑』とデジタルアーカイブ 水谷長志編『MLA連携の現状・課題・将来』 pp.151-161 勉誠出版 10.6
- (3 論文) 「後期印象派・考—1912年前後を中心に」連載をめぐって(韓国語、日本語併載) 『美術史論壇』31 韓国美術研究所 pp.265-298 11.1
- (3 論文) 画家中川一政 ひねもす走りおおせたる者 日本橋高島屋『没後20年 中川一政展』カタログ pp.180-187 11.3
- (6 発表) 「後期印象派・考」について 企画情報部研究会 東京文化財研究所 10.4.19
- (6 講演) 近代日本の写実の系譜 川口市立アートギャラリー・アトリア 10.5.7
- (6 発表) 日本近代美術におけるデューラー受容 シンポジウム「デューラー受容史500年 明治学院大学文学部芸術学科 10.11.13
- (6 講演) 自己を生かす道を歩んだ画家たち—岸田劉生を中心に 調布市武者小路実篤記念館 10.11.28
- (6 発表) 創作と評価—萬鉄五郎《風船を持つ女》を中心に 『美術研究』400号・『美術史論壇』30号記念日韓シンポジウム「視線の『力学』—美術史における『評価』」 梨花女子大学校博物館視聴覚室 韓国、ソウル市 11.3.12
- (7 所属学会) 美術史学会、明治美術学会
- (8 教育等) 学習院大学(非常勤講師)

谷口陽子 TANIGUCHI Yoko (客員研究員)

- (2 報告書) 山内和也編集・山藤正敏編集補佐『バーミヤーン遺跡保存事業概報—2009・2010年度(第9・10次ミッション)—』(山内和也、前田耕作、有村誠、安倍雅史、森本晋、谷口陽子、ファビオ・コロンポ、アフマドシャー・ナーテリー、ナジーブッラー・アサディー、グラームハイダル・クシュカキー、ハイルムハンマド・ハイルザーダ、アブドゥッラー・ハキームザーダ、イスラームッディーン・ガッファアリー、サフィーウッラー・シールザーダ、アッパース・カファリ) アフガニスタン・イスラーム共和国情報文化省、東京文化財研究所、奈良文化財研究所 11.3
- (2 報告書) K.S. Rana and Kazuya Yamauchi eds., (Indo-Japanese Joint Project for the Conservation of Cultural Heritage, Series 1)“Indo - Japanese Project for the Conservation of Ajanta Paintings, 2008”, (V.S. Raghavendra Rao, Kazuya Yamauchi, Yoshiko Shimadzu, Tamaki Suzuki, Tomoko Uno, Yoko Taniguchi, Yasuko Fukuyama, Shinoko Oba and Hidemi Otake) Archaeological Survey of India, National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo 10.12
- (3 論文) 考古学・古文化財研究と自然科学(鈴木稔、谷口陽子) 『ぶんせき』2 pp.94-101 11.2
- (4 解説) 世界遺産 『2010年度版ブリタニカ国際年鑑』 pp.268-270 ブリタニカ・ジャパン 10.4
- (5 学会発表) バーミヤーン仏教壁画に使用されている有機物質: GC/MSとELISA法を用いた分析(谷

- 口陽子、Joy Mazurek) 文化財保存修復学会32回大会 長良川国際会議場 10.6.13
 (5 学会発表) アフガニスタン仏教壁画の絵画技法・絵画材料の研究—想定復元模写を通して—(木島隆康、佐藤一郎、工藤晴也、谷口陽子、椎葉聡子、古賀路子) 文化財保存修復学会32回大会 長良川国際会議場 10.6.13
 (5 学会発表) アフガニスタン流出仏教壁画片の調査と修復(3)(木島隆康、佐藤一郎、工藤晴也、増田久美、松浦美代子、谷口陽子、中右恵理子、初井基充、鳥海秀実、宮田順一、酒井良次) 文化財保存修復学会32回大会 長良川国際会議場 10.6.13
 (5 学会発表) バーミヤーン仏教壁画における彩色技法・彩色材料に関する研究—N(a)窟天井壁画の復元模写を中心として—(佐藤由季、木島隆康、佐藤一郎、工藤晴也、前田耕作、谷口陽子) 文化財保存修復学会32回大会 長良川国際会議場 10.6.13
 (6 報告) Conservation Activities for Bamiyan Wall Paintings (2010): Emergency Measures for Caves around the East Giant Buddha and Proposal for Phase VI Activities (Yoko Taniguchi and Fabio Colombo), 9th Bamiyan Expert Working Group Meeting and UNESCO WHC, UNESCO Headquarters, Paris, 11.3.4
 (7 委員会) 水戸市史跡等整備検討専門委員
 (7 所属学会) The International Institute for Conservation of Historic & Artistic Works (IIC)、International Council of Museums (ICOM)、文化財保存修復学会、日本文化財科学会、日本情報考古学会、歴史人類学会
 (8 教育) 筑波大学大学院人文社会科学研究科助教、東京藝術大学美術学部非常勤講師、茨城大学大学院人文科学研究科非常勤講師、人間文化研究機構国立歴史民俗博物館共同研究員

中條利一郎 CHUJO Riichiro (客員研究員)

- (3 論文) 岩屋山古墳など複数の飛鳥時代の古墳で用いられている長さのスケールの計測値のフーリエ変換によるスケールの推定と、石の宝殿で用いられていたスケールの比較(中條利一郎、木暮嘉明) 『文化財と探査』11-2 pp.3-8 10
 (3 論文) 桜井茶臼山古墳の造営に使用された尺度のフーリエ変換による推定(中條利一郎、木暮嘉明) 『文化財と探査』11-2 pp.9-12 10
 (3 論文) Whitening of polyvinyl alcohol used as restoration material for Shohekiga (Y. Okada, W. Kawanobe, N. Hayakawa, S. Tsubokura, R. Chujo, H. Fujimatsu, T. Takizawa, and T. Hirai), Polymer Journal, 43(1), pp74-77, 10.12
 (7 所属学会) 日本物理学会、高分子学会、日本化学会、文化財保存修復学会、日本琥珀研究会、日本文化財科学会

津田徹英 TSUDA Tetsuei (企画情報部)

- (1 公刊DVD) 監修『知られざる神奈川と親鸞聖人』(36 min) 真宗大谷派本願寺横浜別院 10.10
 (3 論文) 研究資料 奈良国立博物館蔵 木造南無仏太子立像 『美術研究』401 pp.50-56 10.8
 (3 論文) 善光寺阿弥陀三尊像と清凉寺釈迦如来像の模刻造像の時機—その世界観「三国伝来」へのまなざし— 阿部泰郎編『中世文学と寺院資料・聖教(中世文学と隣接諸学2)』竹林舎 pp.303-325 10.10
 (3 論文) 脱活乾漆技法覚書『研究資料 脱活乾漆像の技法』 pp.25-32 11.3
 (4 史料紹介) 東寺観智院金剛蔵本(建武二年写)『諸説不同記』巻第二(下) 翻刻・校註・影印 『史友』43 pp.45-114 11.3
 (4 新刊紹介) 同朋大学仏教文化研究所編『誰も書かなかった親鸞—伝絵の真実』 『仏教史学研究』53-2 pp.73-77 11.3

- (4 寄稿) 鎌倉の親鸞 『親鸞の歩き方』 ダイアモンド社 p.104 11.3
- (4 解説) 親鸞聖人影像(熊皮御影)(奈良国立博物館蔵) / 同(花御影)(京都・常楽臺蔵) / 同(等身御影)(京都・西本願寺蔵) / 法然上人絵伝ならびに親鸞聖人絵伝(広島・光照寺蔵) / 親鸞聖人坐像(千葉・常敬寺蔵) / 同(新潟・西照寺蔵) / 同(神奈川・善福寺蔵) / 西念坐像(茨城・西念寺蔵) / 性信坐像(群馬・宝福寺蔵) / 親鸞聖人惣御門弟等交名(滋賀・光照寺蔵) / 同(滋賀・明照寺蔵) / 親鸞上人門弟等交名(茨城・光明寺蔵) / 熊野垂迹曼荼羅(滋賀・錦織寺蔵) / 毘沙門天立像(同) / 伝来の名宝と美術 / 石山切と三十六人家集 『親鸞展 生涯とゆかりの名宝』 真宗教団連合 11.3
- (6 講演) 芝山・観音教寺仁王尊像の解体修理と像内銘文についての知見 関東博物館協会研究協議会 10.6.2
- (6 講演) 中世における真宗祖師先徳彫像の制作をめぐる 第44回オープンレクチャー 東京文化財研究所 10.10.15
- (6 講演) 親鸞聖人と鎌倉 大谷大学博物館 10.11.3
- (6 研究会) 岩手・光林寺所蔵 木造聖徳太子立像をめぐる 企画情報部研究会 東京文化財研究所 10.11.24
- (6 基調講演) 文化財アーカイブを取り巻く現況と展望 人文工学の可能性—異分野融合による「実質化」の方法—(人文科学とコンピュータシンポジウム:じんもんこん2010) 東京工業大学大岡山キャンパス 10.12.12
- (7 所属学会) 美術史学会、密教図像学会、日本宗教文化史学会
- (8 教育) 青山学院大学非常勤講師

土屋貴裕 TSUCHIYA Takahiro (企画情報部)

- (2 報告) 前近代を中心とした子どもの衣服と性差に関する調査・研究—絵画及び染織資料からみた服装形態とその実態をめぐる—(土屋貴裕、古川攝一、伊永陽子、菊池理予) 『服飾文化共同研究報告 2010』 pp.69-74 文化学園文化女子大学文化ファッション研究機構 11.3
- (3 論文) 「天狗草紙」の作画工房 『美術研究』403 pp.25-57 11.3
- (6 発表) 「是害房絵」成立の周辺 企画情報部研究会 東京文化財研究所 10.9.29
- (6 発表) 『秋夜長物語』の絵画化—メトロポリタン美術館蔵「秋夜長物語絵巻」の絵画表現をめぐる— 奈良絵本・絵巻国際会議 メトロポリタン美術館 11.3.28 (紙上発表)
- (7 所属学会) 美術史学会、中世文学会、仏教文学会、絵解き研究会、物語／絵画研究会
- (7 委員等) 文化学園文化女子大学文化ファッション研究機構共同研究員
- (8 教育) 京都造形芸術大学非常勤講師

坪倉早智子 TSUBOKURA Sachiko (客員研究員)

- (3 論文) Whitening of polyvinyl alcohol used as restoration material for Shoheki (Y. Okada, W. Kawanobe, N. Hayakawa, S. Tsubokura, R. Chujo, H. Fujimatsu, T. Takizawa, and T. Hirai), Polymer Journal, 43(1), pp74-77, 10.12
- (5 学会発表) 紫外線照射によるポリビニルアルコール薄膜の白化(岡田祐輔、川野邊渉、早川典子、坪倉早智子、中條利一郎、藤松仁、滝沢辰洋、平井利博) 第59回高分子学会年次大会 パシフィコ横浜会議センター 10.5.26
- (5 学会発表) 顔料剥落止めとして利用されたポリビニルアルコールの白化原因とその再現(岡田祐輔、川野邊渉、早川典子、坪倉早智子、中條利一郎、藤松仁、平井利博) 文化財保存修復学会第32回大会 長良川国際会議場 10.6.12-13
- (5 学会発表) 劣化したシアノタイプの修復(2)—アルカリによるシアノタイプの劣化・再発色実験—(坪倉早智子、加藤雅人、中山俊介) 文化財保存修復学会第32回大会 長良川国際会議場 10.6.12-13

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、文化財科学会

津村宏臣 TSUMURA Hiro'omi (客員研究員)

(2 報告) トルコ共和国カイセリ県キュルテペ遺跡の調査およびカイセリ県内における考古学的一般調査報告(津村宏臣、岸田徹、山口雄治) 『同志社大学 文化遺産情報科学研究センター 平成21年度共同研究報告書』 pp.1-25 10.8

(3 論文) 用GIS分析山西霍州方言元音譜和律的衰退現象(沈力、馮良珍、津村宏臣) 『中国語言学報』 pp.137-157 中国語言学会 10.7

(5 学会発表) オマーン・ラス・ジプス貝塚の古環境復原(樋泉岳二、植月学、黒住耐二、江口誠一、津村宏臣) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26-27

(5 学会発表) オマーン・ラス・ジプス貝塚(第3地点)の磁気探査(津村宏臣、福原啓介、渡邊俊祐、樋泉岳二、植月学) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26-27

(5 学会発表) 石器の剥離面3次元構造のデータ化と3次元データ解析による使用・剥離痕の解析(津村宏臣、渡邊俊祐) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26-27

(5 学会発表) オマーン・ラス・ジプス貝塚(第3地点)の詳細測量調査と微地形解析(津村宏臣、渡邊俊祐、福原啓介) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26-27

(5 学会発表) 敦煌莫高窟285窟に関する3D-GIS技術を基準としたデータベース構築(津村宏臣、岡田健、高林弘実、青池暁子、鎌倉快之、蘇伯民、王小偉) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26-27

(5 学会発表) エジプト・アブシール南丘陵遺跡の測量と人工地形の析出・評価(津村宏臣、岸田徹、渡邊俊祐) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26-27

(5 学会発表) エジプト・アラブ共和国アブ・シール南丘陵遺跡におけるGPR探査(岸田徹、津村宏臣、渡邊俊祐、河合望、吉村作治) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26-27

(6 発表) 日本による文化遺産国際協力成果と公開 第7回文化遺産国際協力コンソーシアム研究会 同志社大学 10.11.18

(6 発表) 微細地形測量と地中探査データの統合 第15回遺跡GIS研究会 奈良文化財研究所 10.11.19

(7 所属学会) CAA、日本文化財科学会、文化財保存修復学会、考古学研究会、日本植生史学会、日本行動計量学会

(8 教育) 同志社大学文化情報学部/文化情報学研究科准教授、同志社大学文化遺産情報科学研究センター長、奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科兼任准教授、同志社大学理工学研究所兼任研究員

友田正彦 TOMODA Masahiko (文化遺産国際協力センター)

(2 報告書) 趣旨説明/研究会の総括 『海外の文化財保存修復専門家養成を目的とする国際研修等の実施に関する研究会』 pp.20-24/188-191 東京文化財研究所 11.3

(2 報告書) アマルバヤスガラント寺院保存管理計画ワークショップ 『拠点交流事業モンゴル 平成22年度活動報告—モンゴル国アマルバヤスガラント寺院の保存修復に関するワークショップおよび研修—』 pp.9-55 東京文化財研究所 11.3

(2 報告書) 訪問した文化遺産/考察 『平成22年度文化遺産国際協力コンソーシアム協力相手国調査—ブータン王国における文化遺産保護に関する調査報告書』 pp.11-26/33-46 文化遺産国際協力コンソーシアム 11.3

(2 報告書) "2009 Survey for International Cooperation Survey Report on the Protection of Cultural Heritage in Bhutan", pp.11-28, pp.35-50, Japan Consortium for International Cooperation in Cultural Heritage, 11.3

(5 シンポジウム司会) 東京文化財研究所第34回文化財の保存および修復に関する国際研究集会「復興」

と文化遺産」 東京国立博物館 11.1.19-21

(5 シンポジウム司会) 海外の文化財保存修復専門家養成を目的とする国際研修等の実施に関する研究会 東京文化財研究所 11.2.2-3

(6 発表) 保存管理計画の策定 アマルバヤスガラント寺院保存管理計画の方向性 アマルバヤスガラント寺院保存管理計画ワークショップ モンゴル国セレンゲ県 10.6.30

(6 発表) 歴史的建造物の保存活用とその社会背景—日本の都市における動向— 日越ミニ・ワークショップ「都市文化と生活様式」 東京大学駒場キャンパス 10.7.19

(6 講演) 構造面からみた日本建築の歴史と特徴 日本の文化財行政による耐震対策への取り組み 日中文化財建造物耐震技術研究会 四川省成都市 10.11.15

(6 講師) JICA国別研修 中国歴史的建築物保全保護研修コース 修復補強計画実習 東京都世田谷区次太夫堀公園民家園 11.1.26

(7 所属学会) 日本建築学会、ICOMOS

鳥光美佳子 TORIMITSU Mikako (特別研究員)

(3 論文) 平等院鳳凰堂仏後壁における光学調査と画像資料の利用について 『平等院鳳凰堂 仏後壁調査資料目録—蛍光画像編—』 pp.70-75 東京文化財研究所 11.3

(4 画像形成) 『大徳寺伝来五百羅漢 銘文調査報告書』 奈良国立博物館・東京文化財研究所 11.3

(4 画像形成) 『平等院鳳凰堂 仏後壁 調査資料目録—蛍光画像編—』 東京文化財研究所 11.3

(7 所属学会) 画像電子学会

中右恵理子 NAKAU Eriko (客員研究員)

(2 報告書) アフガニスタン流出仏教壁画片の調査と修復Ⅰ(木島隆康、佐藤一郎、工藤晴也、谷口陽子、増田久美、中右恵理子、粉井基充、宮田順一、鳥海秀美、松浦美代子) 『東京藝術大学美術学部紀要』 47 pp.113-136 東京藝術大学美術学部 10.1 (前年度業績)

(5 学会発表) アフガニスタン流出仏教壁画片の調査と修復(3)(木島隆康、佐藤一郎、工藤晴也、増田久美、鈴鴨富士子、谷口陽子、中右恵理子、武田恵理、池上久美、古賀路子、酒井良次) 文化財保存修復学会第32回大会 長良川国際会議場 10.6.12-13

(6 講演) 油彩画の構造と保存修復 立正大学仏教学部主催文化財保存学講座 立正大学 10.11.5

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、明治美術学会

(8 教育) 東洋美術学校保存修復科(非常勤講師)、東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻保存修復油画(非常勤講師)

中野照男 NAKANO Teruo (副所長)

(3 論文) 壁画に描かれた尊像と芸能に使われた仮頭の表象の比較 『アジアの無形文化における仮頭の研究—仮面との比較から—』 pp.31-56 立教大学アジア地域研究所 11.3

(4 解説) 第22回「國華賞」選評 内藤栄『舍利莊嚴美術の研究』『國華』1382 pp.57-58 10.12

(6 講演) 仏教遺跡の破壊と再生 新疆、敦煌 朝日カルチャーセンター新宿 11.2.12

(7 所属学会) 美術史学会、九州美術学会

(8 教育等) 千葉県四街道市文化財審議委員、千葉県文書館古文書調査員、大東文化大学非常勤講師

中村明子 NAKAMURA Akiko (特別研究員)

(4 記事) 「物故者」中山公男 『日本美術年鑑』平成21年版 pp.426-427 東京文化財研究所 11.3

(7 所属学会) 美術史学会、イタリア学会、三田美術学会

中村佳史 NAKAMURA Yoshifumi (客員研究員)

- (5 シンポジウム) 小布施町立図書館リニューアルー周年記念シンポジウム司会 小布施町立図書館 10.7.19
- (5 学会発表・共同) 研究情報統合サービスについて「交替劇」第2回研究大会 11.2.19
- (6 講演) 電子書籍の未来 信濃毎日新聞主催Waの会 小布施町立図書館 10.11.27
- (6 発表) 連想検索と自治体情報 活用の可能性 第5回LASDEC共同研究 吹田市立中央図書館 10.1.8
- (6 サービス展開) Powers of Information 徳川美術館 徳川美術館 10.11.13~

中山俊介 NAKAYAMA Shunsuke (保存修復科学センター)

- (2 報告書) 航空資料保存の研究(継続) 航空資料保存の研究報告書 東京文化財研究所 11.3
- (2 報告書) コンクリート構造物の保存と修復 『コンクリート構造物の保存と修復』 pp.5-14 東京文化財研究所 11.3
- (2 報告書) Conservation and Restoration of Steel Structures, Preservation and Utilization of Steel Structures, pp.5-17 東京文化財研究所 11.3
- (2 報告書) 東京文化財研究所事業「在外日本古美術品の修復協力プロジェクト」における海外工房での修復 『第33回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会 日本絵画の修復ー先端と伝統ー』 pp.J-91-J-100 東京文化財研究所 11.3
- (2 報告書) フィルモン音帯に関する調査報告(飯島満、永井美和子、中山俊介) 『無形文化遺産研究報告』5 pp.53-76 東京文化財研究所 11.3
- (5 学会発表) 劣化したシアノタイプの修復(2)ーアルカリによるシアノタイプの劣化・再発色実験ー(坪倉早智子、加藤雅人、中山俊介) 文化財保存修復学会第32回大会 長良川国際会議場 10.6.12-13
- (6 発表) 音声・映像記録メディアの保存と修復 第24回近代の文化遺産の保存修復に関する研究会「音声・映像記録メディアの保存と修復について」 東京文化財研究所 11.1.14
- (7 所属学会) 日本船舶海洋工学会、史跡佐渡金銀山遺跡保存管理計画策定委員
- (8 教育) 東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存科学専攻連携教授

服部比呂美 HATTORI Hiromi (客員研究員)

- (3 論文) 民俗技術に関する調査と研究報告 『無形民俗文化財の保存・活用に関する調査研究報告書』 pp.13-38 東京文化財研究所 11.3

早川典子 HAYAKAWA Noriko (保存修復科学センター)

- (2 報告) 絵画修復に使われる糊と布海苔 『第33回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会 日本絵画の修復ー先端と伝統ー』 pp.J-145-J-160 11.3
- (2 報告) Nori and funori for the restoration of Japanese paintings: Starch paste, aged paste and seaweed paste “33rd International Symposium on the Conservation and Restoration of Cultural Property, Restoration of Japanese Paintings –Advanced Technology and Traditional Techniques”, pp.E-131-E-144, 11.3
- (2 報告) 厳島神社大鳥居の生物劣化調査(藤井義久、藤原裕子、木川りか、原島誠、喜友名朝彦、杉山純多、早川典子、川野邊渉) 『保存科学』50 pp.157-171 11.3
- (2 報告) キトラ古墳の微生物調査報告(2010)(木川りか、佐野千絵、喜友名朝彦、立里臨、杉山純多、早川典子、川野邊渉) 『保存科学』50 pp.191-195 11.3
- (3 論文) 文化財修復現場におけるレーザークリーニングの適用可能性 『第73回レーザー加工学会講演論文集』 pp.193-196 10.5

(3 論文) 古糊様多糖の調製および構造と物性に関する古糊との類似性 (中浦嘉子、西本友之、貞森達也、大倉隆則、坂本くらら、茶園博人、福田恵温、早川典子、岡泰央、井ノ内直良) Journal of Glycoscience, 57-(2), pp.77-85, 10.5

(3 論文) Whitening of polyvinyl alcohol used as restoration material for Shohekiga (Y. Okada, W. Kawanobe, N. Hayakawa, S. Tsubokura, R. Chujo, H. Fujimatsu, T. Takizawa, and T. Hirai), Polymer Journal, 43(1), pp74-77, 10.12

(3 論文) Preparation of a Furunori-like polysaccharide and the similarity with structures and physical properties of Furunori samples (Y. Nakaura, T. Nishimoto, T. Sadamori, T. Okura, K. Sakamoto, H. Chaen, S. Fukuda, N. Hayakawa, Y. Oka, N. Inouchi), STARCH—Recent Advances in Biopolymer Science and Technology—,chapter 5, pp.71-82, polish society of food technologist'malopolska branch, 11.3

(5 学会発表) 文化財修復現場におけるレーザークリーニングの適用可能性 第73回レーザー加工学会 大阪大学 10.5.26

(5 学会発表) 紫外線照射によるポリビニルアルコール薄膜の白化 (岡田祐輔、川野邊渉、早川典子、坪倉早智子、中條利一郎、藤松仁、滝沢辰洋、平井利博) 第59回高分子学会年次大会 パシフィコ横浜会議センター 10.5.26

(5 学会発表) 顔料剥落止めとして利用されたポリビニルアルコールの白化原因とその再現 (岡田祐輔、川野邊渉、早川典子、坪倉早智子、中條利一郎、藤松仁、平井利博) 文化財保存修復学会第32回大会 長良川国際会議場 10.6.13

(5 学会発表) キトラ古墳の新たな微生物対策：紫外線照射について (木川りか、佐野千絵、高鳥浩介、久米田裕子、杉山純多、森井順之、早川典子、川野邊渉、石崎武志、宇田川滋正、建石徹) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26

(5 学会発表) Preparation of a Furunori-like polysaccharide and the similarity with structures and physical properties of Furunori samples (Y. Nakaura, T. Nishimoto, T. Sadamori, T. Okura, K. Sakamoto, H. Chaen, S. Fukuda, N. Hayakawa, Y. Oka, N. Inouchi), XVIII International Starch Convention, International Starch Convention, Poland, Cracow, 10.7.21-25

(5 研究会発表) 修復材料としての膠の物性 第4回伝統的修復材料及び合成樹脂に関する研究会「膠(1)」 東京文化財研究所 10.6.21

(6 研究会発表) 修復材料に関する近年の動向 総合研究会 東京文化財研究所 10.7.6

(6 講義) 修理技術者に必要な科学 国宝修理装演師連盟平成20年度新人研修会 京都国立博物館 10.4.2

(6 講義) On Adhesives Used in the Restoration of Japanese Paintings 国際研修「紙の保存と修復」 東京文化財研究所 10.9.2

(6 講義) 紙本絹本文化財の技法と材料 —接着剤— 在外日本古美術品保存修復協力事業ベルリンワークショップ ベルリン東洋美術館 10.10.5

(6 講義) 接着 第5回文化財(美術工芸品)修理技術者講習会 文化庁 10.10.29

(6 講義) 合成樹脂 第5回文化財(美術工芸品)修理技術者講習会 文化庁 10.10.29

(7 所属学会) IIC、高分子学会、マテリアルライフ学会(学会誌編集委員)、日本応用糖質学会、文化財保存修復学会、日本文化財科学会

早川泰弘 HAYAKAWA Yasuhiro (保存修復科学センター)

(2 報告) ポータブル蛍光X線分析装置による沖縄県所在ガラス製品の現地調査 『保存科学』50 pp.217-227 11.3

(4 解説) 山口県文書館所蔵絵図に使用された色料についての科学的調査 (杉本史子、早川泰弘、吉田

- 直人、村岡ゆかり、小野寺淳) 『東京大学史料編纂所研究紀要』21 pp.19-30 11.3
- (4 解説) 平等院本尊阿弥陀如来坐像台座華盤納入品の材質調査 『鳳翔学叢』7 pp.171-178 11.3
- (5 学会発表) 染織文化財に刺繍された金銀糸に使用されている金属薄膜の定量分析に関する一考察 (吉田澤代、早川泰弘) 第77回日本分析化学会有機微量分析研究懇談会 京都大学 10.5.13-14
- (5 学会発表) 「国宝平等院鳳凰堂内西面扉絵日想観」の学術的復元模写による保存に関する研究 (荒木恵信、伊藤英高、神居文彰、早川泰弘、荒井経) 文化財保存修復学会第32回大会 長良川国際会議場 10.6.12-13
- (5 学会発表) 国宝伴大納言絵巻の彩色材料調査 (早川泰弘、城野誠治、黒田泰三) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26-27
- (5 学会発表) 高松塚古墳壁画の材料調査—蛍光X線分析法による下地漆喰に関する調査 (2) — (降幡順子、早川泰弘、吉田直人、高妻洋成、辻本与志一、脇谷草一郎、佐野千絵、三浦定俊、宇田川滋正、建石徹、肥塚隆保) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26-27
- (5 学会発表) 観察手法による高松塚古墳壁画表面の調査結果報告 (吉田直人、高妻洋成、降幡順子、辻本与志一、間瀬創、早川泰弘、佐野千絵、三浦定俊、肥塚隆保) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26-27
- (6 発表) 近世絵図資料彩色材料の科学的調査 (吉田直人、早川泰弘) 公開研究集会・見学会—モノ史料としての絵図を問い直す 東京藝術大学 10.9.10
- (6 発表) 文化財の材質調査と分析化学 山梨県分析化学交流会設立総会 山梨大学 10.7.6
- (7 所属学会) 日本分析化学会、日本化学会、文化財保存修復学会、日本文化財科学会

原田怜 HARADA Rei (特別研究員)

- (2 報告) はじめに／アメリカ (山内奈美子、原田怜) / ICOMOS (国際記念物遺跡会議) / 世界銀行 / 課題と展望 『被災文化遺産復旧に係る調査報告書 支援実施国編』 pp.1-4/pp.69-85/97-99/105-110/111-114 文化遺産国際協力コンソーシアム 11.3
- (2 報告) “Introduction”/“The United States of America” (N Yamauchi, R. Harada) “ICOMOS”/ “World Bank” / “Assignments for the Future”, Research Report on International Cooperation in the Recover Process of Disaster-affected Cultural Heritage - National Frameworks for International Aid -, pp.1-5/pp.79-97/pp.113-115/pp.121-127/pp.129-133, Japan Consortium for International Cooperation in Cultural Heritage, 11.3
- (2 編集) 『被災文化遺産復旧に係る調査報告書 支援実施国編』 文化遺産国際協力コンソーシアム 11.3
- (2 編集) Research Report on International Cooperation in the Recover Process of Disaster-affected Cultural Heritage - National Frameworks for International Aid -, Japan Consortium for International Cooperation in Cultural Heritage, 11.3

原本知実 HARAMOTO Tomomi (特別研究員)

- (2 報告書) 『平成21年度 文化遺産国際協力コンソーシアム 協力相手国調査 ブータン王国における文化遺産保護に関する調査報告書』 (今枝由郎、友田正彦、原本知実) 文化遺産国際協力コンソーシアム 11.3
- (2 報告書) 2009 Survey for International Cooperation, Survey Report on the Protection of Cultural Heritage in Bhutan (Yoshiro IMAEDA, Masahiko TOMODA, Tomomi HARAMOTO), Japan Consortium for International Cooperation in Cultural Heritage, 11.3
- (5 学会発表) タイ北部に所在する仏塔の常時微動調査—地震対策の有効性の評価指針として— (中村豊、原本知実、二神葉子) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26

(5 学会発表) 文化遺産国際協力コンソーシアムによるナン・マドール遺跡調査と将来の展望 (原本知実、石村智、片岡修) 日本オセアニア学会第28回研究大会 東京大学 11.3.21

(7 所属学会) 国際政治学会、大阪大学国際公共政策学会

俵木悟 HYOKI Satoru (無形文化遺産部)

(1 公刊図書) 神田より子・俵木悟共編『民俗小事典 神事と芸能』吉川弘文館 10.10

(2 報告) 初島の鹿島踊 『東伊豆地方の鹿島踊』(静岡県文化財調査報告書第62集) pp.45-60 静岡県教育委員会 11.3

(2 報告) 北川の鹿島踊 『東伊豆地方の鹿島踊』(静岡県文化財調査報告書第62集) pp.173-188 静岡県教育委員会 11.3

(2 報告) もうひとつの鹿島踊—南房総のミノコオドリのこと— 『東伊豆地方の鹿島踊』(静岡県文化財調査報告書第62集) pp.220-225 静岡県教育委員会 11.3

(3 論文) 無形民俗文化財の映像記録—「使える記録」の実現に向けて— 『日本民俗学』264 pp.122-137 10.11

(3 論文) 民俗芸能の伝承組織についての一試論—「保存会」という組織のあり方について— 『無形民俗文化財の保存・活用に関する調査研究報告書』 pp.59-79 東京文化財研究所無形文化遺産部 11.3

(4 文献目録) 民俗芸能研究文献目録—平成19年— 『民俗芸能研究』48 pp.1-36 10.3 (前年度業績)

(4 エッセイ) 民俗芸能を見ることの身体性 『本郷』89 pp.8-10 10.9

(4 解説) 神事と芸能の現在 神田より子・俵木悟編『民俗小辞典 神事と芸能』 pp. 425-439 吉川弘文館 10.10

(4 解説) 特集ワイド・年中行事に隠された由来とまじない (久保田裕道と共著、左義長・田植・祇園祭・秋祭・冬至の項執筆) 『歴史読本』56-2 pp.59-119 11.2

(5 学会発表) 文化財としての民俗芸能、昭和30～40年代の再検証 第62回日本民俗学会年会 東北大学 10.10.3

(6 講演) 民俗芸能が〈無形文化財〉だった頃：1950～1975 韓国国立文化財研究所ワークショップ 韓国国立文化財研究所 10.7.7

(7 所属学会) 日本民俗学会 (評議員)、民俗芸能学会 (理事)、日本文化人類学会

(7 委員等) 全国民俗芸能大会企画委員、国立民族学博物館文化資源共同研究員、人間文化研究機構連携研究員、伝統文化活動データベース整備検討委員 (財団法人伝統文化活性化国民協会)、島根県古代文化センター客員研究員、伊豆の民俗文化財調査事業調査委員 (静岡県教育委員会)、萩市地域伝統文化伝承事業専門委員 (萩市伝統芸能連絡協議会)、秋保の田植踊民俗文化財調査 (仙台市教育委員会)、宮城県地域伝統文化活性化推進委員会委員 (宮城県教育委員会)、鍛冶町一丁目伝統文化活性化委員 (鍛冶町一丁目町会)

(8 教育) 成城大学文芸学部非常勤講師

藤井義久 FUJII Yoshihisa (客員研究員)

(1 著書) 藤井義久他 (分担執筆) 『最新データによる木材・木造住宅のQ&A』木構造振興株式会社 11.2

(2 報告) 画像処理技術を用いた材料表面の粗さ評価や色調補正のアルゴリズムの開発 (柳田俊一、藤原裕子、藤井義久) 『検査技術』15-10 pp.8-13 10.10

(2 報告) ミリ波の構造物診断技術への応用 (永妻忠夫、都甲浩芳、望月章志、久々津直哉、藤井義久) 『計測技術』38-12 pp.21-25 10.11

(2 報告) 日本におけるアメリカカンザイシロアリの現状は? 『木材工業』65-11 p.554 10.11

(2 報告) 厳島神社の大鳥居の生物劣化調査 (藤井義久、藤原裕子、木川りか、原島誠、喜友名朝彦、

- 杉山純多、早川典子、川野邊渉)『保存科学』50 pp.157-172 11.3
- (2 報告) 東本願寺阿弥陀堂の生物劣化調査(藤井義久、藤原裕子、木川りか、須田達、鈴木祥之、喜友名朝彦、杉山純多、小峰幸夫、川野邊渉)『保存科学』50 pp.173-184 11.3
- (2 報告) ガンマ線を用いた木製円柱の内部劣化の検出(藤井義久、藤原裕子、木川りか、川野邊渉、永石憲道、中嶋啓二)『保存科学』48 pp.185-190 11.3
- (5 学会発表) Characteristics and diagnosing technology of biodegradation in wooden historical buildings, A case study on Amida-do in Higashi Hongan-ji Temple in Kyoto (Y. Fujii, Y. Fujiwara, R. Kigawa, T. Suda, and Y. Suzuki) World Conference on Timber Engineering 2010 Riva del Garda (TN), Italy, 10.6.19-24
- (5 学会発表) ミリ波およびテラヘルツ波の文化財への応用―一層構造調査へのテラヘルツ波イメージング技法の基礎研究―(高妻洋成、金旻貞、福永香、碓智文、脇谷草一郎、降旗順子、藤原裕子、藤井義久) 日本文化財科学第27回大会 関西大学 10.6.26-27
- (5 学会発表) 木造文化財における彩色の劣化機構に対する電磁波の応用(金旻貞、藤原裕子、藤井義久、福永香、高妻洋成) 日本文化財科学第27回大会 関西大学 10.6.26-27
- (5 学会発表) テラヘルツ波イメージングの文化財建造物調査への応用(福永香、高妻洋成、金旻貞、藤井義久、藤原裕子) 文化財保存修復学会第32回大会 長良川国際会議場 10.6.12-13
- (5 学会発表) Feasibility of millimeter wave imaging as tool for nondestructive inspection of wood and wooden structures (Y. Fujii, Y. Fujiwara, S. Tanakaa, S. Okumura, H. Togo, A. Mochizuki, N. Kukutsub), 35th International Conference on Infrared, Millimeter and Terahertz Waves, Roma, 10.9.6-10
- (5 学会発表) デシケータ法による建材からのアセトアルデヒド等化学物質の放散量測定(峰奈津子、広瀬恢、藤井義久、岩井清) 平成22年度室内環境学会大会 横浜市開港記念会館 10.12.9-10
- (6 講演会) すまいにしのび寄るシロアリ被害の現状とその対策―アメリカカンザイシロアリの最新情報― すまいるネット連携セミナー すまいるネット連携セミナー 10.7.3
- (6 講演会) 木材劣化診断技術について 社団法人日本木材保存協会第3回木材劣化診断士研修会 兵庫県立丹波年輪の里 10.7.15-16
- (6 講演会) 劣化診断技術の課題と展望&アメリカカンザイシロアリの現状と対策 NPO法人住宅長期保証支援センター木材セミナー エル大阪 10.7.22
- (6 講演会) 木材腐朽と木材の保存処理 伝統木造建築物の耐震診断と補強設計セミナー 雇用・能力開発機構奈良センター 10.9.11
- (6 講演会) 木材劣化診断技術について 社団法人日本木材保存協会第5回木材劣化診断士講習会 メルパルク東京 10.9.15-16
- (6 講演会) 木材劣化診断技術について 財団法人建築研究協会第2回伝統建築診断士講習会 京都市文化財建造物保存技術研修センター 10.9.17-18
- (6 講演会) 木材劣化 NPO法人住宅長期保証支援センター第21回住宅メンテナンス診断士講習会 私学事業団講堂 10.11.10
- (6 講演会) 木材の耐久性・耐蟻性について 湖国すまい・まちづくり推進協議会家づくり講演会 草津商工会議所 10.12.4
- (6 講演会) 社寺建築物の調査の現状 社団法人日本しろあり対策協会関東支部研修会 埼玉会館 10.12.6
- (7 所属学会) 日本文化財科学会、日本木材学会、日本木材保存協会、日本環境動物昆虫学会、日本材料学会、日本木材加工技術協会、日本精密工学会、住環境疾病予防研究会、International Research Group on Wood Preservation
- (7 委員会) 社団法人日本木材保存協会理事、同木材劣化診断士委員会委員長、同木材劣化診断士講習

会講師、財団法人建築研究協会非常勤研究員（元離宮二条城、鹿苑寺、慈照寺、和田岬砲台他、生物劣化診断担当）、日本環境動物昆虫学会企画委員、(社)日本しろあり対策協会乾材シロアリ特別委員会委員長、東本願寺耐震調査研究委員会委員、財団法人慶長遣欧使節船協会木造船腐朽防止対策研究部会委員、与謝野町加悦伝統的建造物群保存地区防災計画策定調査委員会委員、史跡北代遺跡復元建物修理検討専門家会議委員、伝統的構法の設計法作成及び性能検証実験検討委員会材料部会耐久性WG主査、木造長期優良住宅の総合的検証委員会委員、木造建築物の予防保全的管理のための劣化診断装置の解発委員会委員

(8 教育) 京都大学大学院農学研究科准教授、東京大学大学院農学生命科学研究科非常勤講師、京都府立大学生命環境学部非常勤講師

藤澤明 FUJISAWA Akira (客員研究員)

(2 報告) 壁画断片とマウントの接着方法と接着強度の検討 (藤澤明、島津美子、佐藤由季、松岡秋子) 『保存科学』50 pp.73-82 11.3

(5 学会発表) 化学試薬を用いた錆付け法により鉄地表面に生成する化合物の構造 (藤澤明、北田正弘、桐野文良) 文化財保存修復学会第32回大会 長良川国際会議場 10.6.12

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、The International Institute for Conservation of Historic & Artistic Works (IIC)、日本金属学会

伏屋智美 FUSHIYA Tomomi (客員研究員)

(3 論文) Archaeological Site Management and Local Involvement: A Case Study from Abu Rawash, Egypt, Conservation and Management of Archaeological Sites, 12-4, pp.324-355, 10.11

(7 所属学会) American Research Center in Egypt

二神葉子 FUTAGAMI Yoko (文化遺産国際協力センター)

(2 報告) 第34回世界遺産委員会について JAPAN ICOMOS / INFORMATION, 8-3, pp.9-10, 10.9

(2 報告) II.3.7 Tanei temple: Study on the effect of microorganisms on stone surfaces in 2009, International Coordinating Committee for the Safeguarding and Development of the Historic Site of Angkor, pp.48-49, UNESCO Phnom Penh Office, 10.11

(2 報告) Joint research project for the conservation of stone monuments at the Ta Nei Temple - A 2009-2010 study on the effect of microorganisms on the stone surface - 『アジア諸国における文化遺産を形作る素材の劣化と保存に関する調査研究』 pp.118-120 東京文化財研究所 11.3

(2 報告) カンボジアおよびタイでの現地調査 (2010年11月22日～12月4日) 『アジア諸国における文化遺産を形作る素材の劣化と保存に関する調査研究』 pp.176-189 東京文化財研究所 11.3

(2 報告) イタリア 『被災文化遺産復旧に係る調査報告書』 pp.21-48 文化遺産国際協力コンソーシアム 11.3

(2 報告) Italy, Research Report on International Cooperation in the Recovery Process of Disaster-affected Cultural Heritage pp.25-54 Japan Consortium for International Cooperation in Cultural Heritage 11.3

(2 報告) 文化財データベース：目的から手段へ アジア文化遺産国際会議報告書『東アジア地域の文化遺産—文化遺産保護国際協力活動を通じて我々は何を発見し共有しうるか』 pp.193-195 東京文化財研究所 11.3

(2 報告) セルベン・ハールガ・アラシャーン・ハダ遺跡における赤色顔料の調査 (北野信彦、二神葉子) 『モンゴル国ヘンティ県所在セルベン・ハールガ、アラシャーン・ハダ遺跡における平成22年度活動報告』 pp.25-35 東京文化財研究所 11.3

- (3 論文) Nine Species of Graphidaceae (Ostropales, Ascomycota) Collected in Siem Reap, Cambodia (Minoru Nakanishi, Hiroyuki Kashiwadani, Yoko Futagami and Kwang Hee Moon) 『植物研究雑誌』 85 pp.313-321 10.10
- (3 論文) 諸外国における文化財の把握と輸出規制の概要 (今井健一朗、二神葉子) 『保存科学』 50 pp.59-71 11.3
- (5 学会発表) タイ北部に所在する仏塔の常時微動調査—地震対策の有効性の評価指針として— (中村豊、原本知実、二神葉子) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26
- (6 発表) Tanei temple: Study on the effect of microorganisms on stone surfaces in 2009, 19th Technical Committee Meeting of the International Co-ordinating Committee for the Safeguarding and Development of the Historic Site of Angkor, Sokha Angkor Resort, Siem Reap, Cambodia, 10.6.8-9
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、地理情報システム学会、日本第四紀学会、ICOMOS

邊牟木尚美 HEMUKI Naomi (特別研究員)

- (2 報告書) ドイツにおける文化遺産保護の人材育成実施機関調査 『海外の文化財保存修復専門家養成を目的とする国際研修等の実施に関する研究会』 pp.197-207 東京文化財研究所文化遺産国際協力センター 11.3
- (6 講義) 博物館と修復、金属遺物の保存修復 ユネスコ/日本信託基金バグダードにあるイラク博物館の保存修復室の復興プロジェクト イラク人保存修復専門家研修 東京文化財研究所 10.10.19-10.11.10
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会、International Council of Museums (ICOM)

銚井修一 HOKOI Shuichi (客員研究員)

- (3 論文) 共著 過去の高松塚古墳石室内の温湿度変動解析 (2) 墳丘部表面の植生等の変化が石室内温度変動に与える影響 (小椋大輔、銚井修一、李永輝、石崎武志) 『保存科学』 49 pp.73-85 10.3 (前年度業績)
- (3 論文) 過去の高松塚古墳石室内の温湿度変動解析 (3) 吸放熱パネルへの送水温度および入室が石室内温湿度変動に与える影響 (小椋大輔、銚井修一、李永輝、石崎武志) 『保存科学』 49 pp.87-96 10.3 (前年度業績)
- (3 論文) 高松塚古墳の発掘前後の石室内温湿度環境変化と応急保存対策の効果の解析 (李永輝、小椋大輔、銚井修一、石崎武志) 『日本建築学会環境系論文集』 658 pp.1041-1050 10.12
- (5 学会発表) 古墳壁画の保存環境に関する研究 その3 吸放熱パネルへの送水温度および入室が石室内温湿度変動に与える影響 (李永輝、小椋大輔、銚井修一、石崎武志) 日本建築学会大会学術講演会 富山大学 10.9.9-11
- (5 学会発表) 古墳壁画の保存環境に関する研究 その4 発掘直後の石室の保護材料の設置方法の検討 (小椋大輔、銚井修一、石崎武志、李永輝、赤坂瞳) 日本建築学会大会学術講演会 富山大学 10.9.9-11
- (5 学会発表) レンガ造大仏における水分移動 (吉田有里、銚井修一、小椋大輔) 日本建築学会大会学術講演会 富山大学 10.9.9-11
- (5 学会発表) 敦煌莫高窟内の壁画の劣化に及ぼす塩の影響 (長谷隆秀、銚井修一、岡田健、小椋大輔、宇野朋子) 日本建築学会大会学術講演会 富山大学 10.9.9-11
- (5 学会発表) 保存施設稼働時の高松塚古墳石室内の温湿度変動の解析～墳丘部表面の植生等の変化が石室内温度変動に与える影響 (小椋大輔、李永輝、銚井修一、石崎武志) 日本文化財保存修復学会第

32回大会 長良川国際会議場 10.6.12-13

(5 学会発表) 発掘直後の石室壁画保存のための石室保護材料の設置方法の検討 (小椋大輔、李永輝、
銚井修一、石崎武志) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26-27

(6 所属学会) 日本建築学会、空気調和衛生工学会、ASHRAE、日本熱物性学会、日本伝熱学会、人間
—生活環境系会議、エネルギー・資源学会、日本生気象学会、日本睡眠環境学会

(7 委員会) 古墳壁画保存活用検討会委員

(8 教育) 京都大学大学院工学研究科建築学専攻教授

星野紘 HOSHINO Hiroshi (客員研究員)

(3 論文) 過疎地の伝統芸能の苦悩 『無形文化遺産研究報告』5 pp.29-39 11.3

本多貴之 HONDA Takayuki (客員研究員)

(3 論文) Applied analysis and identification of ancient lacquer based on pyrolysis-gas
chromatography/mass spectrometry, Journal of Applied Polymer Science, pp. 897-901, Wiley
Periodicals, 10.5

(5 学会発表) 群馬県前橋市二宮赤城神社石造宝塔の炭素14年代測定 (坂本稔、朽津信明、本多貴之、
前原豊) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26

(5 学会発表) Analysis of Degradation by Ultraviolet rays of the Lacquer Film from Thailand
and Myanmar, International Conference on Polymer Analysis and Characterization & 15th
Symposium on Polymer Analysis in Japan 名古屋国際会議場 10.12.8

(5 学会発表) Analysis and identification of ancient lacquer excavated from Kyoto, Pacificchem
2010 ハワイ・コンベンションセンター 10.12.16

前田耕作 MAEDA Kosaku (客員研究員)

(1 公刊図書) 『玄奘三蔵、シルクロードを行く』 岩波新書 10.4

(1 公刊図書) 『アフガニスタンを想う』 明石書店 10.10

(3 論文) ヘレノ・イラニズムと仏教の交流 『東西交渉とイラン文化』 pp.53-64 勉誠社 10.12

(4 解説) 十和田・アフガン音楽交流会に寄せて 『交流会リーフレット』 十和田市 10.3 (前年度業績)

(4 解説) シルクロード世界遺産への歩み 『東京新聞』 10.5.24

(4 解説) 玄奘三蔵、シルクロードを行く 『とんぼの眼』 19 p.1 10.5

(4 解説) 追憶・混沌の小宇宙アレクサンドリアへ 『アレクサンドリア』 ちくま学芸文庫 pp.203-
211 10.11

(6 講演) 平山郁夫とシルクロード 東京中国文化センター 10.9.17

(6 講演) ヨーロッパの誕生 朝日カルチャーセンター新宿 10.9.10

(6 講演) 続ヨーロッパの誕生 朝日カルチャーセンター新宿 10.9.24

(6 講演) 新シルクロード論 朝日カルチャーセンター横浜 10.9.25

(6 講演) アフガニスタンの歴史・文化と教育 お茶の水大学 10.10.8

(6 講演) アフガニスタン、仏教の香り、イスラームの誇り 名古屋国際センター 10.11.6

(6 講演) ホメロスの世界 NHK文化センター青山 10.11.17

(6 講演) シルクロードの宗教 朝日カルチャーセンター横浜 10.11.27

(6 講演) 甦るシルクロード 朝日マリオンホール 10.12.19

(6 講演) アジアを基点として 和光大学 11.1.23

(6 講演) 白い雄鶏 オクサス学会 島根イン (青山) 11.02.27

(6 発表) 文化遺産保護と平和構築 国際シンポジウム「文化遺産保護は平和の礎を築く」 国連大学ウ・

タントホール 10.5.25

(6 発表) バーミヤーン遺跡保存事業における日本の貢献 芸術ホール、タシュケント 10.10.12

(7 所属学会・委員) ユネスコ・アフガニスタン文化遺産保護国際調整委員、平山郁夫シルクロード美術館評議委員、日中文化交流協会理事、古代オリエント博物館評議委員、学校法人和光学園理事

(8 教育等) 和光大学名誉教授、東京藝術大学非常勤講師

松岡秋子 MATSUOKA Akiko (客員研究員)

(2 報告書) 山内和也編集(日本タジキスタン文化遺産共同調査第3巻)『タジキスタン国立古代博物館所蔵壁画断片の保存修復 2009年度(第5次~第7次ミッション)』(島津美子、影山悦子、邊牟木尚美、松岡秋子、宇野朋子、増田久美、エミリー・シェクルン、ステファニー・ボガン) 東京文化財研究所、タジキスタン共和国科学アカデミー歴史・考古・民族研究所 10.9

(3 論文) 壁画断片とマウントの接着方法と接着強度の検討(藤澤明、島津美子、佐藤由季、松岡秋子)『保存科学』50 pp.73-82 11.3

(5 学会発表) タジキスタン国立古代博物館におけるソグド壁画の保存修復2(松岡秋子、島津美子、増田久美) 文化財保存修復学会第32回大会 長良川国際会議場 10.6.12-13

(7 所属学会) 文化財保存修復学会

松田泰典 MATSUDA Yasunori (客員研究員)

(4 解説) エジプト遺産破壊: 修復支援非常時こそ 『朝日新聞』 11.2.17

(5 学会発表) 三次元蛍光スペクトル法によるワニスの劣化調査(中安知佳、木島隆康、桐野文良、松田泰典) 文化財保存修復学会第32回大会 長良川国際会議場 10.6.12-13

(5 学会発表) 文化財保存修復学会災害対策調査部会活動報告: 2009年7月豪雨と台風9号の大雨で被災した文化財への支援活動(文化財保存修復学会災害対策調査部会: 内田俊英、村上隆、森田稔、松田泰典、村田忠繁、日高信吾、中村晋也) 文化財保存修復学会第32回大会 長良川国際会議場 10.6.12-13

(7 所属学会) 一般社団法人文化財保存修復学会理事、日本文化財科学会幹事・会誌編集委員、北海道・東北保存科学研究会世話人、日本文化財探査学会会員、マテリアルライフ学会会員、NPO文化財保存支援機構会員、国際博物館会議保存修復部会(ICOM-CC)会員、イコム日本委員会会員、東アジア文化遺産保存学会会員

(8 教育) 国立大学法人東京学芸大学教育学部環境総合課程文化財科学専攻非常勤講師、学校法人専門学校東洋美術学校保存修復科非常勤講師、国立大学法人東京藝術大学大学院文化財保存学専攻博士論文審査委員

松山直子 MATSUYAMA Naoko (特別研究員)

(3 論文) High Artistic Value of Crafts and its Development in Design, Arts and Design: Integration of the East and the West, Ubon Ratchathani University, 11.2

(3 論文) 無形文化遺産保護条約における"Traditional Craftsmanship" 『無形文化遺産研究報告』5 pp.41-51 11.3

(5 発表) Safeguarding and the Development of Yuki Tsumugi 生態博物館論壇国際フォーラム 中華人民共和国 貴州省 10.8.8

(5 発表) High Artistic Value of Crafts and its Development in Design, The 1st International Conference and Exhibition, Arts and Design: Integration of the East and the West, Faculty of Applied Arts and Design, Ubon Ratchathani University, Thailand, 11.2.10

(7 所属学会) 服飾文化学会、World Crafts Council

間瀬創 MABUCHI Hajime (客員研究員)

- (3 論文) 文化財公開施設等における微生物の予防と制御に関する研究 (博士論文) 東京藝術大学大学院文化財保存学専攻保存科学領域 11.3.25
- (5 学会発表) 文化財公開施設等におけるATPふき取り検査の活用について (間瀬創、佐野千絵) 文化財保存修復学会第31回大会 長良川国際会議場 10.6.12-13
- (5 学会発表) 近赤外LEDを光源とした資料撮影で得られる情報 (吉田直人、間瀬創) 文化財保存修復学会第31回大会 長良川国際会議場 10.6.12-13
- (5 学会発表) 観察手法による高松塚古墳壁画表面の調査結果報告 (吉田直人、高妻洋成、降幡順子、辻本与志一、間瀬創、早川泰弘、佐野千絵、三浦定俊、肥塚隆保) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26-27
- (6 研究会発表) 文化財公開施設等における微生物調査法について 保存担当学芸員フォローアップ研修 東京文化財研究所 10.6.21
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会、室内環境学会
- (8 教育) 東京藝術大学大学院、文化財保存学専攻、システム保存学、教育研究助手

丸川雄三 MARUKAWA Yuzo (客員研究員)

- (3 論文) 文化財情報発信における連想検索の活用 日本図書館情報学会研究委員会編『図書館・博物館・文書館の連携 (シリーズ図書館情報学のフロンティア 10)』 pp.161-169 10.10
- (3 論文) 丸川雄三、阿辺川武 横断的連想検索サービス「想-IMAGINE」データベース連携が拓く新たな可能性 『情報管理』53-4 pp.198-204 10.7
- (3 論文) 文化財情報発信の実際 水谷長志編著『MLA連携の現状・課題・将来』 pp.193-210 10.6
- (4 情報発信システム作成) 「Powers of Information 斯道文庫」 斯道文庫開設50年記念事業『書誌学展』 慶應義塾大学附属研究所斯道文庫 10.11.29-12.4
- (4 情報発信システム作成) 「Powers of Information 徳川美術館」 国宝 初音の調度展 徳川美術館 10.11.13~
- (4 情報発信システム作成) 黒田清輝関係写真アーカイブ「写真で見る黒田清輝の日常」 黒田記念館 10.11.03~
- (6 発表) 「交替劇」文献データベースの構築 (森洋久、丸川雄三、中村佳史、赤澤威) ネアンデルタールとサピエンス交替劇の真相：学習能力の進化に基づく実証的研究第2回研究大会 11.2.19-2.20
- (6 発表) 人類遺跡データベースを用いた時空間情報基盤の構築 (森洋久、丸川雄三、赤澤威) ネアンデルタールとサピエンス交替劇の真相：学習能力の進化に基づく実証的研究第1回研究大会 10.10.23-10.24
- (6 発表) 文化遺産オンラインの紹介 南山大学人類学博物館オープン・リサーチ・センター情報部会シンポジウム「博物館資料の文化資源化」 南山大学名古屋キャンパス 10.7.24
- (6 発表) デジタルアーカイブがひらく未来 小布施町立図書館開館一周年記念シンポジウム「デジタルアーカイブで遊ぶ、学ぶ、つながる」 小布施町立図書館まちとしょテラソ 10.7.19

三浦定俊 MIURA Sadatoshi (客員研究員)

- (1 著書) 博物館資料保存論—文化財と空気汚染 (佐野千絵、呂俊民、吉田直人、三浦定俊) みみずく舎 10.6
- (2 報告) 日光の歴史的建造物で確認されたシバンムシ類の種類と生態について (小峰幸夫、林美木子、木川りか、原田正彦、三浦定俊、川野邊渉、石崎武志) 『保存科学』50 pp.133-140 11.3
- (2 報告) 日光の歴史的建造物を加害するシバンムシ類の殺虫処理方法の検討 (木川りか、小峰幸夫、鳥越俊行、原田正彦、今津節生、本田光子、三浦定俊、川野邊渉、石崎武志) 『保存科学』50

pp.141-155 11.3

(4 解説) 高松塚古墳壁画の新しい保存を目指して 『Re』 166 pp.44-48 10.4

(4 解説) 1.始めるにあたって 講座高松塚古墳壁画の保存対策 『地盤工学会誌』 58-4 pp.51-53
10.4

(4 解説) 3.高松塚古墳と石室の温湿度環境 (小椋大輔、銚井修一、李永輝、石崎武志、三浦定俊) 講座高松塚古墳壁画の保存対策 『地盤工学会誌』 58-5 pp.41-48 10.5

(4 解説) 4.高松塚古墳の生物被害と保存対策 (木川りか、杉山純多、高鳥浩介、佐野千絵、石崎武志、三浦定俊) 講座高松塚古墳壁画の保存対策 『地盤工学会誌』 58-6 pp. 48-55 10.6

(4 解説) 心へのこる一冊「光学的方法による古美術品の研究」 『科学』 80-8 pp.864-865 10.8

(4 解説) 8.終わるにあたって 講座高松塚古墳壁画の保存対策 『地盤工学会誌』 58-9 pp.69-70
10.9

(4 解説) 文化財保存修復学会の行動規範ができるきっかけとその後の活用 『博物館研究』 45-7
pp.11-13 10.9

(4 解説) 文化財保存に関する倫理規程 『文化財保存修復学会誌』 55 pp.1-6 10.9

(5 学会発表) 学会の行動規範と世界の文化財倫理規程 文化財保存修復学会第32回大会 長良川国際
会議場 10.6.12-13

(5 学会発表) 観察手法による高松塚古墳壁画表面の調査結果報告(吉田直人、高妻洋成、降幡順子、辻
本与志一、間淵創、早川泰弘、佐野千絵、三浦定俊、肥塚隆保) 日本文化財科学会第27回大会 関西
大学 10.6.26-27

(5 学会発表) 高松塚古墳壁画の材料調査—蛍光X線分析法による下地漆喰に関する調査(2)— (降幡
順子、早川泰弘、吉田直人、高妻洋成、辻本与志一、脇谷草一郎、佐野千絵、三浦定俊、宇田川滋正、
建石徹、肥塚隆保) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26-27

(5 学会発表) 国宝高松塚古墳壁画の材料調査—目地漆喰および下地漆喰— (肥塚隆保、高妻洋成、降
幡順子、金原正明、佐野千絵、早川泰弘、吉田直人、三浦定俊、建石徹) 日本文化財科学会第27回大
会 関西大学 10.6.26-27

(6 講演) Integrated Pest Management 第1回IPM研修 GEM-CC (カイロ、エジプト) 10.5.16

(6 講演) ヨーロッパで見る漆 漆アカデミー「漆に好奇心—知るを楽しむ—」 明治大学 10.6.19

(6 講演) IPMの担い手としての市民活動への期待と課題 「市民と共に ミュージアムIPM」公開シン
ポジウム 九州国立博物館 10.8.21

(6 講演) 文化財虫害研究所の認定薬剤について 文化財の保存と活用に関する研究会—ガス燻蒸剤の
現状と今後— 九州国立博物館 10.10.19

(6 講演) 保存科学概論 「市民と共に ミュージアムIPM」研修会 九州国立博物館 10.11.21

(6 講演) Preventive Conservation and Integrated Pest Management 第2回IPM研修 GEM-CC
(カイロ、エジプト) 10.11.28

(6 講演) 文化財の保存環境と生物被害防止対策の現在 資料保存地域研修 高知県立歴史民俗資料館
10.12.13

(7 所属学会) 文化財保存修復学会 (諮問委員)、日本文化財科学会 (評議員)、The International
Institute for Conservation of Historic and Artistic Works (IIC)、計測自動制御学会、日本リモート
センシング学会、日本アイソトープ協会、美術史学会、International Council of Museums (ICOM) (日
本委員会監事)、International Council on Monuments and Sites (ICOMOS)

(7 委員会) 人間文化研究機構国立歴史民俗博物館運営委員、日本銀行金融研究所貨幣博物館諮問委員、
愛知県美術館運営委員、特定非営利活動法人ジェイ・シー・ピー理事

(8 教育) 武蔵野美術大学造形学部非常勤講師

三上豊 MIKAMI Yutaka (客員研究員)

- (3 論文) キースを森に放つ 『中村キース・ヘリング美術館 杜のなかの美術館』 中村キース・ヘリング美術館 pp.52-63 10.4
- (4 解説) ふたつの「24歳」によせて 『奈良美智24歳×瑛九24歳 画家の出発展図録』 ときの忘れ物 10.9
- (6 講演) 日本近代美術の名作をめぐって 編集者の視点から ちょうふ市民カレッジ 財団法人調布市文化・コミュニティー振興財団 10.4.15より隔週水曜日7回開講
- (7 所属学会) アート・ドキュメンテーション学会
- (8 教育) 和光大学表現学部芸術学科教授 (連携併任)

三村衛 MIMURA Mamoru (客員研究員)

- (3 論文) 地盤情報データベースの埋立地広域沈下評価への適用 (三村衛、折井友香、近藤隆義) 『第4回統合化地下構造データベースの構築—利活用に向けての展望と課題—予稿集』 pp.45-52 10.3 (前年度業績)
- (3 論文) 高松塚古墳墳丘部の動的解析 (三村衛、長屋淳一、石崎武志) 『保存科学』 49 pp.97-109 10.3 (前年度業績)
- (3 論文) 海上埋立による更新統互層地盤の応力と変形に関する数値解析 (田炳坤、三村衛) 『京都大学防災研究所年報』 53-B2 pp.289-298 10.4
- (3 論文) Activities of ATC 10 for Urban Geoinformatics (Mimura, M. and Yamamoto, K.) , Proc. 17th Southeast Asian Geotechnical Conference, 2, pp.169-176, 10.5
- (3 論文) 高松塚古墳墳丘の地盤特性と石室解体に対する安定性評価 (三村衛、吉村貢) 『地盤工学会誌』 58-8 pp.78-85 10.8
- (3 論文) 地震被害へのアプローチ～墳丘地盤の動的解析～ 『月刊文化財』 563 pp.24-25 10.8
- (3 論文) デジタル化された地盤情報に基づく埋立造成粘性土地盤の広域不同沈下評価 (三村衛、折井友香、近藤隆義) 『自然災害科学』 29-2 pp.219-231 10.8
- (3 論文) Vertical Mapping of Hydrothermal Fluids and Alteration from Bulk Conductivity: Simple Interpretation on USDP-1 Site, Unzen Volcano, SW Japan (Komori, S., Kagiya, T., Hoshizumi, H., Takakura, S. and Mimura, M.), Journal of Volcanology and Geothermal Research, 198, pp.339-347, 10.11
- (3 論文) 史跡「昼飯大塚古墳」墳丘の盛土構造に関する検討 (三村衛、吉村貢、寺尾庸孝、豊田富士人、中井正幸) 『第56回地盤工学シンポジウム発表論文集』 pp.67-72 10.11
- (3 論文) Numerical assessment of time-dependent behavior of the Pleistocene deposits due to construction of the offshore airport fill, Proc. Int. Symp. on Recent and Future Technologies in Coastal Development, CD-R, 10.12
- (5 学会発表) 動的解析による高松塚古墳の損傷要因の検討 (三村衛、長屋淳一、石崎武志) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26-27
- (5 学会発表) 昼飯大塚古墳墳丘復元に関する研究—(その1) 墳丘の非破壊調査— (三村衛、福本惣太、中井正幸、豊田富士人、吉村貢、寺尾庸孝) 第45回地盤工学研究発表会 愛媛大学 10.8.18-20
- (5 学会発表) 昼飯大塚古墳墳丘復元に関する研究—(その2) 墳丘材料の室内試験— (三村衛、福本惣太、中井正幸、豊田富士人、吉村貢、寺尾庸孝) 第45回地盤工学研究発表会 愛媛大学 10.8.18-20
- (5 学会発表) 地形地質情報を援用したボーリング空白域の地盤データ補間手法の提案 (三村衛、吉田光宏、北田奈緒子) 第45回地盤工学研究発表会 愛媛大学 10.8.18-20
- (5 学会発表) 京都盆地の電子地盤図作成について (三村衛、吉田光宏、北田奈緒子) 第45回地盤工学研究発表会 愛媛大学 10.8.18-20

- (5 学会発表) 全国電子地盤図のWeb公開と活用について (安田進、藤堂博明、三村衛、山本浩司、近藤隆義) 第45回地盤工学研究発表会 愛媛大学 10.8.18-20
- (5 学会発表) 関西国際空港建設による更新統互層地盤の変形解析—解析モデル— (田炳坤、三村衛) 第65回土木学会年次学術講演会 北海道大学 10.9.1-3
- (5 学会発表) 関西国際空港建設による更新統互層地盤の変形解析—実測値による妥当性検証— (三村衛、田炳坤) 第65回土木学会年次学術講演会 北海道大学 10.9.1-3
- (5 学会発表) 動的解析による高松塚古墳の損傷要因の検討 (三村衛、長屋淳一、劉通剣、石崎武志) 第65回土木学会年次学術講演会 北海道大学 10.9.1-3
- (6 講演) 地盤工学の視点から見た高松塚古墳と国宝壁画の保全 地盤工学会関西支部滋賀地域地盤研究会 立命館大学琵琶湖草津キャンパス 10.07.22
- (6 講演) 地盤工学から見た歴史的な地盤構造物の保全と整備 第62回北陸最新地盤工学コロキウム 金沢エクセルホテル東急 10.10.8
- (6 講演) 地盤情報データベースに基づく京都盆地の構造評価 平成22年度採石研究会 新都ホテル 10.10.18
- (6 講演) Numerical approach to long-term deformation of the offshore Pleistocene foundations due to construction of Kansai International Airport 6th South-West Regional Symposium on Soft Soil Engineering 全南大学 (大韓民国) 10.11.12
- (6 発表) 地形地質情報に基づく電子地盤図補間手法の提案 (三村衛、吉田光宏、北田奈緒子) 京都大学防災研究所平成21年度研究発表会 京都大学防災研究所 10.2.23-24
- (6 発表) 海上埋立による地盤挙動の相互作用に関する数値解析 (田炳坤、三村衛) 京都大学防災研究所平成21年度研究発表会 京都大学防災研究所 10.2.23-24
- (6 発表) 表層地盤情報データベース連携に関する研究 (安田進、藤堂博明、三村衛、山本浩司) 統合化地下構造データベースの構築 第3回シンポジウム「データベースの連携で築く公共の地盤情報」東京国際フォーラムD7ホール 10.3.8 (前年度業績)
- (6 発表) Activities of ATC 10 for Urban Geoinformatics (Mimura, M. and Yamamoto, K.), Proc. 17th Southeast Asian Geotechnical Conference, Taipei International Convention Center, 10.5.10-13
- (6 発表) 史跡「昼飯大塚古墳」墳丘の盛土構造に関する検討 (三村衛、吉村貢、寺尾庸孝、豊田富士人、中井正幸) 第56回地盤工学シンポジウム 地盤工学会 10.11.25
- (6 発表) Numerical assessment of time-dependent behavior of the Pleistocene deposits due to construction of the offshore airport fill, International Symposium on Recent and Future Technologies in Coastal Development, Pacifico Yokohama, 10.12.16
- (7 所属学会) 土木学会、地盤工学会、日本材料学会、地震工学会、GIS学会、日本自然災害学会
- (7 委員会) 古墳壁画の保存活用検討会委員 (文化庁)、史跡ガランドヤ古墳保存整備委員 (日田市)、史跡造山古墳第五古墳石室・石障保存措置検討委員 (岡山市)、自然災害科学編集委員会委員長、地盤工学会理事・会誌部長、地盤工学会表彰委員会幹事、KG-Net 関西圏地盤研究会運営幹事長、土構造物維持管理検討委員会 (JR西日本) 学識委員、水路トンネル保全方策検討委員 (東京電力)、Urban Geoinformatics (ATC10) 国内委員会委員長、京都市災害専門アドバイザー、関西国際空港二期地区地盤挙動検討委員、Geo-Engineering for Conservation of Cultural Heritage and Historical Site (ATC19) 幹事長
- (8 教育) 京都大学大学院工学研究科非常勤講師、京都大学工学部地球工学科非常勤講師

宮田繁幸 MIYATA Shigeyuki (無形文化遺産部)

- (3 論文) 無形民俗文化財の公開と国際交流—「国際民俗芸能フェスティバル」の15年— 『無形民俗文化財の保存・活用に関する調査研究報告書』 pp. 39-57 11.3

- (4 解説) 神事・芸能と文化財行政 『民俗小辞典 神事と芸能』 pp.270-272 吉川弘文館 10.9
- (5 発表) 無形文化遺産保護条約と日本 総合研究会 東京文化財研究所 11.1.11
- (5 発表) Documentation and Archiving of Japanese Intangible Cultural Heritage NEACH (NETWORKING OF EAST ASIAN CULTURAL HERITAGE) SEMINAR ON DOCUMENTATION AND SAFEGUARDING OF INTANGIBLE CULTURAL HERITAGE クアラルンプールプリンスホテル 11.3.7
- (6 講義) 日本における無形文化遺産の保護及び目録作成 平成22年度無形文化遺産保護パートナーシッププログラム国際研修 国立文化財機構 11.2.3
- (7 所属学会) 民俗芸能学会(理事)、にわか学会(企画委員)、楽劇学会
- (7 委員会) 文化庁国際民俗芸能フェスティバル企画委員会、文化庁文化審議会文化財分科会特別委員会、日本芸術文化振興基金文化財部会専門委員、講談調査推進委員会、伝統文化活動データベース整備検討委員会、全国民俗芸能大会企画委員会、演劇映像学連携研究拠点運営委員

森井順之 MORII Masayuki (保存修復科学センター)

- (2 報告書) 『白杵磨崖仏の保存修復に関する調査報告書』 p.225 東京文化財研究所 11.3
- (2 報告書) 『中期計画プロジェクト 文化財の防災計画に関する調査研究報告書』 p.78 東京文化財研究所 11.3
- (2 報告) 日本・大分県白杵磨崖仏の損傷度評価と微気候環境分析(イ・チャンヒ、チョ・ジヒョン、キム・ジヨン、森井順之、イ・ミョンソン、キム・サドク) 『日韓共同研究報告書2010』 pp.28-33 大韓民国国立文化財研究所・東京文化財研究所 11.2
- (2 報告) 白杵磨崖仏に対する保存処理剤の適用研究(イ・ミョンソン、イ・ジェマン、森井順之) 『日韓共同研究報告書2010』 pp.34-42 大韓民国国立文化財研究所・東京文化財研究所 11.2
- (2 報告) 白杵磨崖仏に対する保存処理剤の適用研究 『日韓共同研究報告書2010』 pp.43-51 大韓民国国立文化財研究所・東京文化財研究所 11.2
- (2 報告) 「文化財における環境汚染の影響と修復技術の開発技術」に関する日韓共同研究 『アジア文化遺産国際会議報告書 東アジア地域の文化遺産—文化遺産保護国際協力を通じて我々は何を発見し共有しうるか—』 pp.101-104 東京文化財研究所 11.3
- (3 論文) Seismic and Wind Performance of Five-Storeyed Pagoda of Timber Heritage Structure (HANAZATO Tohsikazu, MINOWA Chikahiro, NIITSU Yasushi, NITTO Kazuhiko, KAWAI Naohito, MAEKAWA Hideyuki and MORII Masayuki), Advanced Materials Research, Vols. 133-134, pp.79-95, 10.10
- (3 論文) 鎌倉大仏およびその周辺地盤の常時微動調査(中村豊、斎田淳、立花三裕、森井順之、井上修作、大町達夫) 『第13回日本地震工学シンポジウム論文集(PDF版)』 日本地震工学会 10.11
- (5 学会発表) キトラ古墳の新たな微生物対策:紫外線照射について(木川りか、佐野千絵、高鳥浩介、久米田裕子、杉山純多、森井順之、早川典子、川野邊渉、石崎武志、宇田川滋正、建石徹) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26
- (5 学会発表) ステレオカメラを用いた密集仏像群の形状計測手法に関する研究(運天弘樹、巽英之、増田智仁、猪瀬健二、安藤真、森井順之、久せめぐみ) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26-27
- (5 学会発表) 石造文化財着生生物のクリーニング手法の開発(森井順之、川野邊渉、柏谷博之) 2010 韓国文化遺産保存科学会第32回大会 扶余ロッテリゾート 10.10.8
- (5 学会発表) Nondestructive Deterioration Assessment of the Usuki Stone Buddha Statues in Oita, Japan (CHO, JiHyun, KIM, Jiyoung, MORII, Masayuki, LEE, MyeongSeong, KIM, SaDug and LEE ChanHee), 2010 韓国文化遺産保存科学会第32回大会 扶余ロッテリゾート 10.10.8

- (5 学会発表) 鎌倉大仏およびその周辺地盤の常時微動調査 (中村豊、斎田淳、立花三裕、森井順之、井上修作、大町達夫) 第13回日本地震工学シンポジウム つくば国際会議場 10.11.17-20
- (6 発表) 凍結とその周辺環境について 白杵磨崖仏保存環境調査報告会 白杵市中央公民館 10.11.6
- (6 発表) 白杵石仏の凍結防止策～覆屋について 白杵磨崖仏保存環境調査報告会 白杵市中央公民館 10.11.6
- (6 発表) 白杵石仏の植物繁茂防止策～紫外線照射および応急修理について (川野邊渉、森井順之) 白杵磨崖仏保存環境調査報告会 白杵市中央公民館 10.11.6
- (6 発表) 国宝及び特別史跡・白杵磨崖仏の次期保存修理計画 日韓共同研究発表会 大韓民国国立文化財研究所 10.12.7
- (6 発表) 日本・大分県白杵磨崖仏の損傷度評価と微気候環境分析 (イ・チャンヒ、チョ・ジヒョン、キム・ジヨン、森井順之、イ・ミョンソン、キム・サドク) 日韓共同研究発表会 大韓民国国立文化財研究所 10.12.7
- (6 発表) 白杵磨崖仏に対する保存処理剤の適用研究 (イ・ミョンソン、イ・ジェマン、森井順之) 日韓共同研究発表会 大韓民国国立文化財研究所 10.12.7
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、東アジア文化遺産保存学会、土木学会、ICOMOS

森下愛子 MORISHITA Aiko (客員研究員)

- (3 論文) 近・現代の京焼きにおける伝統的意匠の継承—伝統の継承に関する一考察— 『無形文化遺産研究報告』5 pp.17-27 東京文化財研究所 11.3

森下正昭 MORISHITA Masaaki (客員研究員)

- (1 著書) The Empty Museum: Western Cultures and the Artistic Field in Modern Japan, Ashgate Publishing Ltd. 10.11
- (7 所属学会) British Sociological Association、College Art Association、Museums & Society編集委員 (英国)

山内和也 YAMAUCHI Kazuya (文化遺産国際協力センター)

- (1 公刊図書) 責任編集、監修 『パーミヤーン仏教石窟の建築構造およびその意匠と技法』 アフガニスタン文化遺産調査資料集第5巻 東京文化財研究所文化遺産国際協力センター、奈良文化財研究所、アフガニスタン情報文化省、株式会社パスコ [企画・編集] 明石書店 11.3
- (2 報告書) 山内和也、K.S.ラナ編集 (インドー日本文化遺産保護共同事業報告第2巻) 『アジャンター第2窟、第9窟壁画 ドキュメンテーションと状態調査』 (島津美子、鈴木環、上原永子、大橋拓子、佐々木淑美、田川新一郎、檜山智美、福山泰子、V.S.ラガヴェンドラ・ラオ、R.S.トランバケ、S.ワグ、K.マニヴァナン、A.S.パティル、H.S.チョウダリ、N.E.マハジャン) 東京文化財研究所、インド考古局 10.7
- (2 報告書) 山内和也編集 (日本タジキスタン文化遺産共同調査第3巻) 『タジキスタン国立古代博物館所蔵壁画断片の保存修復 2009年度 (第5次～第7次ミッション)』 (島津美子、影山悦子、邊牟木尚美、松岡秋子、宇野朋子、増田久美、エミリー・シェクルン、ステファニー・ボガン) 東京文化財研究所、タジキスタン共和国科学アカデミー歴史・考古・民族研究所 10.9
- (2 報告書) サイドムロド・ボボムロエフ、山内和也編 『Archives of the Institute of History, Archaeology and Ethnography, Academy of Science, Tajikistan, Wall paintings from the Kakhkakh sites』 The conservation of cultural heritage in Central Asia 6, Japan-Tajikistan joint research of cultural heritage 4 (『タジキスタン共和国科学アカデミー歴史・考古・民族研究所

アーカイヴ、カフカハ遺跡群出土壁画』日本アジア文化遺産保護報告集 第6巻、日本タジキスタン文化遺産共同調査 第4巻) タジキスタン共和国科学アカデミー歴史・考古・民族研究所、東京文化財研究所 10.9

(2 報告書) K.S. Rana and Kazuya Yamauchi eds., (Indo-Japanese Joint Project for the Conservation of Cultural Heritage, Series 1) “Indo-Japanese Project for the Conservation of Ajanta Paintings, 2008” (V.S. Raghavendra Rao, Kazuya Yamauchi, Yoshiko Shimadzu, Tamaki Suzuki, Tomoko Uno, Yoko Taniguchi, Yasuko Fukuyama, Shinoko Oba and Hidemi Otake) , Archaeological Survey of India, National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo 10.12

(2 報告書) 共編著『アジナ・テパ仏教寺院考古学調査報告(2006~2008年)』(サイドムロド・ボボムロエフ、山内和也、岩井俊平、西山伸一、津村宏臣、有村誠、亀井翼) タジキスタン共和国科学アカデミー歴史・考古・民族研究所、東京文化財研究所文化遺産国際協力センター 11.1

(2 報告書) 山内和也編集・山藤正敏編集補佐『パーミヤーン遺跡保存事業概報—2009・2010年度(第9・10次ミッション)—』(山内和也、前田耕作、有村誠、安倍雅史、森本晋、谷口陽子、ファビオ・コロンボ、アフマドシャー・ナーデリー、ナジーブッラー・アサディー、グラームハイダル・クシュカキー、ハイルムハンマド・ハイルザーダ、アブドゥッラー・ハキームザーデ、イスラームッディーン・ガッファアリー、サフィーウッラー・シールザーダ、アッパース・カファリ執筆) アフガニスタン・イスラーム共和国情報文化省、東京文化財研究所、奈良文化財研究所 11.3

(2 報告書) 責任編集『パーミヤーン仏教石窟の建築構造およびその意匠と技法』アフガニスタン文化遺産調査資料集第5巻 東京文化財研究所文化遺産国際協力センター、奈良文化財研究所、アフガニスタン情報文化省、株式会社パスコ 11.3

(2 報告書) 共編『Wall Paintings from the Sites of Kala-I Kakhkacha I and II, Photographs 2』The conservation of cultural heritage in Central Asia 8, Japan-Tajikistan joint research of cultural heritage 6 (『カライ・カフカハ,II遺跡出土壁画資料集 写真編2』中央アジア文化遺産保護報告集 第8巻、日本タジキスタン文化遺産共同調査 第6巻) (サイドムロド・ボボムロエフ、山内和也) タジキスタン共和国科学アカデミー歴史・考古・民族研究所、東京文化財研究所 11.3

(2 報告) 独立行政法人文化財機構東京文化財研究所文化遺産国際協力センターによる「西アジア諸国等文化遺産保存修復協力事業」の枠組みにおける人材育成・技術移転に関する活動について 『海外の文化財保存修復専門家養成を目的とする国際研修等の実施に関する研究会』東京文化財研究所文化遺産国際協力センター pp.25-43 11.2

(2 報告) 西アジア諸国等文化遺産保存修復協力事業における人材育成 『アジア文化遺産会議報告書 東アジア地域の文化遺産—文化遺産保護国際協力活動を通じて我々は何を発見し共有しうるか—』東京文化財研究所 11.3

(6 発表) 独立行政法人文化財機構東京文化財研究所文化遺産国際協力センターによる「西アジア諸国等文化遺産保存修復協力事業」の枠組みにおける人材育成・技術移転に関する活動について 海外の文化財保存修復専門家養成を目的とする国際研修等の実施に関する研究会 東京文化財研究所 11.2.2

(7 所属学会) 日本オリエント学会、西アジア考古学会、ICOMOS

山梨絵美子 YAMANASHI Emiko (企画情報部)

(3 論文) 三菱コレクションの洋画にみる近代美術のパトロンとしての岩崎家 『三菱が夢見た美術館』展図録 pp.43-47 三菱一号館美術館 10.8

(3 論文) 失われゆくものの自覚と喚起の装置としての絵画—高橋由一、小林清親を中心に 『季刊 日本思想史』77 pp.8-19 10.11

(3 論文) 「渡辺幽香 幼児図」『国華』1382 pp.45-47 10.12

- (3 論文) 国立中央博物館所蔵李王家旧蔵日本洋画の位置づけをめぐって 『国立中央博物館所蔵 日本近代美術 西洋画篇』 pp.196-203 韓国国立中央博物館 10.12
- (3 論文) 「平成二十一年度に寄贈された黒田清輝作品について—《舟》、《芍薬》、《日清役二龍山砲台突撃図》、《林政文肖像》二点」 『美術研究』 402 pp.106-113 11.2
- (4 解説) 黒田清輝筆「つつじ」など8作品の解説 「三菱が夢見た美術館」展図録 pp.213-225 10.8
- (4 解説) 黒田清輝ら5作家 「三菱が夢見た美術館」展図録 pp.270-281 10.8
- (4 解説) 徳川慶喜の油絵 「家康と慶喜—徳川家と静岡」展図録(静岡市美術館) pp.180-181 10.12
- (4 解説) 金山平三、藤田嗣治ら15作家、金山平三「朝」など20作品の解説 『国立中央博物館所蔵 日本近代美術 西洋画篇』 pp.136-183 韓国国立中央博物館 10.12
- (6 発表) 「黒田清輝と西洋文学補遺—ド・ラマルティヌ「湖」と「湖畔」をめぐって」企画情報部研究会 10.5.19
- (6 発表) 東アジア近代洋画史再考のための二、三の視点 国立台湾師範大学(台湾) 10.6.7
- (6 講演) 黒田清輝の生涯と画業 岩手県立美術館 10.8.1
- (6 講演) 黒田清輝とその時代—パトロン西園寺公望、批評家鷗外・漱石 博物館明治村 10.9.11
- (6 発表) 明治期の洋画教育—工部美術学校から東京美術学校へ 青山学院短期大学 10.1.25
- (6 講演) 幕末明治初期、絵にもとめられたこと 江戸東京博物館 10.2.4
- (6 企画・監修) 特集陳列「黒田清輝と京都」東京国立博物館 10.2.1-3.13
- (6 企画・監修) デジタルコンテンツ公開「写真で見る黒田清輝の日常」黒田記念館 10.11.3-
- (7 委員等) 秋田市千秋美術館美術品収集委員会委員、大分市美術館美術品収集委員会委員、「迎賓館の改修に関する懇談会」委員、静岡県立美術館研究評価委員会委員、山形県文化財保護委員会委員

吉田千鶴子 Yoshida Chizuko (客員研究員)

- (3 論文) 李叔同的老師大村西崖和中国的美術家 杭州、弘一大師・豊子愷研究中心編『如月清涼』(第三屆弘一大師研究国際学術会議論文集) pp.214-227 中国広播電視出版社 10.10
- (6 発表) 東京芸術大学におけるアーカイヴ構築準備作業および資料保存—公開の現況 アート・ドキュメンテーション学会シンポジウム「アート・アーカイヴ—多面体：その現状と未来」慶應義塾大学三田キャンパス 10.6.12
- (6 講演) 日本美術の保護 大学コンソーシアム柏 地域学リレー講座 東京芸術大学 10.11.20
- (7 所属学会) 明治美術学会、日本フェノロサ学会
- (8 教育) 東京芸術大学美術学部非常勤講師

吉田直人 YOSHIDA Naoto (保存修復科学センター)

- (1 著書) 博物館資料保存論—文化財と空気汚染(佐野千絵、呂俊民、吉田直人、三浦定俊) みみずく舎 10.6
- (2 報告) 可視反射スペクトルと二次微分スペクトルによる青色色材の判別に関する検討 『保存科学』 50 pp.207-215 11.3
- (2 報告) 展示公開施設の館内環境調査報告—平成21年度—(吉田直人、佐野千絵、石崎武志) 『保存科学』 50 pp.239-244 11.3
- (2 報告) ルーマニアにおける板絵の伝統的予防処理方法とその効果(林美木子、ニコラ・マッキオーニ、ピエロ・ティアノ、吉田直人、佐野千絵、イオン・サンツ) 『保存科学』 50 pp.197-206 11.3
- (4 解説) 山口県文書館所蔵絵図に使用された色料についての科学的調査(杉本史子、早川泰弘、吉田直人、村岡ゆかり、小野寺淳) 『東京大学史料編纂所研究紀要』 21 pp.19-30 11.3
- (5 学会発表) 東京農工大学科学博物館所蔵浮世絵の色材調査—明治期の錦絵に使用された色材について—(松島朝秀、中澤靖元、吉田直人) 文化財保存修復学会第32回大会 長良川国際会議場 10.6.12-

13

(5 学会発表) 近赤外LEDを光源とした資料撮影で得られる情報(吉田直人、間瀬創) 文化財保存修復学会第32回大会 長良川国際会議場 10.6.12-13

(5 学会発表) 観察手法による高松塚古墳壁画表面の調査結果報告(吉田直人、高妻洋成、降幡順子、辻本与志一、間瀬創、早川泰弘、佐野千絵、三浦定俊、肥塚隆保) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26-27

(5 学会発表) 高松塚古墳壁画の材料調査—蛍光X線分析法による下地漆喰に関する調査(2)—(降幡順子、早川泰弘、吉田直人、高妻洋成、辻本与志一、脇谷草一郎、佐野千絵、三浦定俊、宇田川滋正、建石徹、肥塚隆保) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26-27

(5 学会発表) 国宝高松塚古墳壁画の材料調査—目地漆喰および下地漆喰—(肥塚隆保、高妻洋成、降幡順子、金原正明、佐野千絵、早川泰弘、吉田直人、三浦定俊、建石徹) 日本文化財科学会第27回大会 関西大学 10.6.26-27

(6 研究会発表) 近世絵図資料彩色材料の科学的調査(吉田直人、早川泰弘) 公開研究集会・見学会—モノ史料としての絵図を問い直す 東京藝術大学 10.9.10

(6 講義) 保存環境各論(照明) シルクロード人材育成プログラム・博物館技術コース 中国文化遺産研究院 10.10.28-29

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会

呂俊民 RO Toshitami (客員研究員)

(1 著書) 博物館資料保存論—文化財と空気汚染(佐野千絵、呂俊民、吉田直人、三浦定俊) みみずく舎 10.6

(2 報告) 内装材料の異なる収蔵庫の空気環境の比較(呂俊民、佐野千絵、加藤和歳) 『保存科学』50 pp.91-99 11.3

(4 解説) 美術館・博物館の空気質問題 『クリーンテクノロジー』2010-7 pp.33-37 10.7

(5 学会発表) 書物から発生するガスの空気環境への影響(呂俊民、佐野千絵) 文化財保存修復学会第32回大会 長良川国際会議場 10.6.12-13

(5 学会発表) 文化財を収納する保存箱の環境の評価方法について(佐野千絵、呂俊民) 文化財保存修復学会第32回大会 長良川国際会議場 10.6.12-13

(5 学会発表) ポーラ美術館における害虫管理と捕虫システムの構築(宮田弘樹、呂俊民、内呂博之、荒屋鋪透) 文化財保存修復学会第32回大会 長良川国際会議場 10.6.12-13

(5 学会発表) 文化財および資料保存に用いられる材料の、カビの生えるまでの期間に関する調査(齊藤智、内呂博之、荒屋鋪透、呂俊民) 文化財保存修復学会第32回大会 長良川国際会議場 10.6.12-13

(5 学会発表) 美術館・博物館における空気環境の最適化に関する研究 その3 資料保管庫の空気質調査(呂俊民、佐野千絵) 日本建築学会大会 富山大学 10.9.8-10

(5 学会発表) 収蔵庫の築年による空気質の比較(呂俊民、佐野千絵) 平成22年室内環境学会学術大会 横浜市開港記念館 10.12.9-10

(5 学会発表) 文化財および資料保存に用いられる材料のカビの生えるまでの期間に関する調査(齊藤智、呂俊民) 平成22年室内環境学会学術大会 横浜市開港記念館 10.12.9-10

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本建築学会、室内環境学会、大気環境学会、日本エアロゾル学会

(7 委員会) 室内環境学会化学物質分科会

綿田稔 WATADA Minoru (企画情報部)

(2 報告書) 『日本絵画史年記資料集成 十五世紀』 東京文化財研究所 11.3

(6 パネリスト) 雪舟研究会シンポジウム「文明18年の雪舟と大内氏」 中市コミュニティーホール（山口市） 10.11.27

(6 発表) 山水長巻考—雪舟の再評価にむけて— 日韓共同シンポジウム「人とモノの『力学』—美術史における『評価』」 東京文化財研究所 11.2.27 梨花女子大学校（ソウル） 11.3.12

(7 所属学会) 美術史学会

(8 委員) 雪舟研究会（山口県立美術館）研究委員

(8 教育) 武蔵野美術大学非常勤講師